

Netcommunity SYSTEM X7000 IPコードレス電話機

取扱説明書

このたびは、ネットコミュニティシステム
X7000 IPコードレス電話機をお買い求めいただき
まして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読
みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みにになったあとも、本商品のそばなどいつ
も手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。本商品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（●P11）に従って消去願います。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。分解・改造は法律により禁止されています。
- この取扱説明書とともに、必ずご使用になっているネットコミュニティシステム取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子が接触しないように、端子にテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

危険

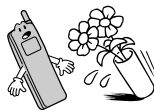
- 電池パックの充電は、本商品に装着し、専用の充電台を使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ プラス・マイナスを針金などの金属類で接触しない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

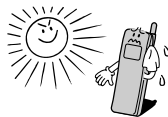
⚠ 警告

- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
- ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



お取り扱いについて

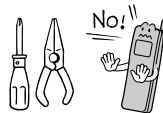
⚠ 警告

- 電源は、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態が発生した場合、そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の充電をやめ、充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所にて修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。



- 本商品や充電台に水をかけたり、ぬれた手で操作や電源アダプタの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



⚠ 警告

● 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、本商品の充電をやめ、充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● 充電台の電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



● テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● 充電台の電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を切り、充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 万一、本商品を落としたり、本商品内部に水などの液体が入った場合、すぐに本商品の充電をやめ、充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

● 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

● 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の充電をやめ、充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

● 充電台の電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

- 充電台の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



- 自動車などの運転中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。交通事故の原因となることがあります。

- 歩行中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

- 本商品をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



- 本商品を熱器具に近づけないでください。本商品の被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

- 近くに雷が発生したときは、すぐに充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜き、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



- 充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



設置について

⚠ 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - ・ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
 - ・ 振動、衝撃の多い場所。



お取り扱いについて

⚠ 注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 充電台の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品や充電台をお手入れするときは、安全のため必ず充電台の電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検を受けられることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

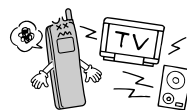
安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

STOP お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、電話機などの設置場所を移動してみてください。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
 - ・ 本商品の液晶ディスプレイ上で電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

- 本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - ・ 無線アクセスポイントとIPコードレス電話機間、またはIPコードレス電話機どうし間は1 m以上離してご使用ください。

お取り扱いについて

STOP お願い

- 本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の变色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



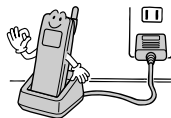
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 停電のときは、停電用電話機を使用してください。本商品は使用できません。

- 充電台の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

- ・ 電池が消耗すると本商品が使用できません。
- ・ 本商品が充電できません。
- ・ 本商品のクイック発信が設定されている場合、充電中に充電台の電源アダプタが外れると、本商品はお話し中の状態となります。



- 本商品の電源はいつも「ON (入)」にしてください。「OFF (切)」になっていると、電話がかかってきても受けられません。お買い求め時は「OFF (切)」になっていますので、必ず「ON (入)」にしてからお使いください。

- 本商品は充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実に充電台に置き、充電ランプの点灯を確認してください。

- 本商品は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。

- ・ ぬらさないでください。
- ・ 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・ 受話口や送話口の穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・ IPコードレス電話機に水滴が付いたまま、充電台に戻さないでください。
- ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



- 本商品は無線LANを使用し、通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信すること考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

電波干渉について

本商品の無線方式には、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用する無線LANを用いています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、Bluetooth®など）が使用していますので、電波の干渉により、お話し中に音声途切れたり聞き取りにくくなることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響をおよぼすことがあります。下記の内容に注意してください。

STOP お願い

● 電子レンジなどを使用中に、近くで使用すると、音声途切れたり、使えなくなることがあります。充電台は電子レンジなどから離して設置し（目安：3 m以上）、IPコードレス電話機本体も電子レンジなどの近くで使わないでください。

● ラジオ、テレビ、無線機器およびアンテナ線から3 m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。

● 他の無線LAN機器（ルーター、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品を使用すると、音声途切れたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。本商品を、他の無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。

● その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。

- ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- ・工場や倉庫などの物流管理システム
- ・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- ・鉄道車両や緊急車両の識別システム
- ・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
- ・火災報知器
- ・マイクロ波治療機
- ・自動ドア、自動制御機器
- ・アマチュア無線局
- ・Bluetooth®対応機器やVICS（道路交通網システム）など

● 本商品は、2.400～2.4835 GHzの帯域を使用する無線設備を内蔵しています。移動体識別の帯域が回避可能で、変調方式は「DS-SS方式」、想定干渉距離は30 mです。本商品には、それを示す右のマークが貼り付けられています。

2.4 D S 3

電波に関するご注意

本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、当社のサービス取扱所にご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談ください。
- その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品には、下表に示すお客様固有の情報が記録されています。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、下表の対処方法に従って情報を消去（データの初期化）してください。

記録内容		対処方法
電話帳	アドレス帳	ログアウトをしてから、全データを初期化してください。 <ログアウト方法> ①待ち受け状態で ボタン、 の順に押す。 ②決定ボタンを押す。 パスワードが設定されている場合はパスワードを入力してから決定ボタンを押してください。 <初期化方法> ①待ち受け状態で ボタン、 クリア クリア クリア の順に押す。 初期化するには再起動が必要です。
メール設定	名前	
	電子メールアドレス	
	返信メールアドレス	
	受信メール（POP）	
	送信メール（SMTP）	
	POP BEFORE SMTP	
	アカウント名	
	パスワード	
	受信メール（POP）のポート番号	
	送信メール（SMTP）のポート番号	
	署名	
無線関連設定	SSID	
	暗号化タイプ	
	IP アドレス	
	DNS サーバ	
	ポート番号	

12

目 次

安全にお使いいただくために必ず	
お読みください	2
この取扱説明書の見かた	12

1 お使いになる前に

特長	16
セットを確認してください	17
各部の名前	18
このような画面が	
表示されているときは	21
IPコードレス電話機の動作について	23
ログインが必要なとき	23
IPコードレス電話機の特性について	23
電話機の準備をします	24
音量を調節するには	27
受話音量を調節する	27
着信音量を調節する	27
スピーカ音量を調節する	28
電話機のメニュー機能を操作します	29

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）	30
使用する外線を選んで電話をかける	30
電話番号を確認してからかける	
（プリセットダイヤル）	32
空いている外線を選んで電話をかける	
（空き外線自動捕捉）	33
空いている外線を選んで電話をかける	
（自動発信可能な外線の中から選ぶ）	34
電話がかかってきたときは（外線着信）	35

別の電話機で応答するには（代理応答）	37
相手の方に待っていただくには（保留）	38
普通に保留する（共通保留）	38
他の電話機で取れないように保留する	
（個別保留）	39
同じパーク保留ボタンを設定した	
電話機で取れるように保留する	
（パーク保留）	40
電話を取りつぐには（保留転送）	41
電話を取りつぐ（共通転送）	41
電話を取りつぐ（個別転送）	42
内線でお話しするには（内線通話）	44
ワンタッチボタンで電話をかけるには	45
ワンタッチボタンに登録する	45
ワンタッチボタンで電話をかける	46
ワンタッチボタンの	
登録内容を確認する	46
追加ダイヤルを組み合わせでかけるには	47
不在のときに電話がかかってきたときは	
（不在転送）	48
不在着信転送を設定する	
（内線不在転送）	48

ユーザ状態を設定するには	50
ユーザ状態を変更する	50
他のユーザ状態を参照する	50

3 より便利に使う

文字を入力するには	51
漢字モード	51
カタカナモード／英字モード	51
数字モード	52

目 次

電話帳ダイヤルでかけるには

(共通電話帳) 53

メモリ番号で検索してかける 53

読み仮名を検索してかける

(行検索) 54

電話帳グループの電話番号を

検索してかける 55

電話帳ダイヤルでかけるには

(個人電話帳) 56

メモリ番号で検索してかける 56

読み仮名を検索してかける

(行検索) 57

電話帳グループの電話番号を

検索してかける 58

電話帳ダイヤルでかけるには

(アドレス帳) 59

メモリ番号で検索してかける 59

読み仮名を検索してかける

(行検索) 60

電話帳に登録するには 61

アドレス帳に登録する 61

個人電話帳に登録する 63

電話帳を修正するには 65

電話帳を削除するには 67

電話帳グループの名前をつけるには . . . 68

発信履歴や着信履歴の電話番号を

登録するには 69

前に電話をかけた相手に再びかけるには

(発信履歴) 71

発信履歴を削除するには 72

発信履歴を選択して削除する 72

すべての発信履歴を削除する 73

電話をかけてきた相手にこちらから

かけるには (着信履歴) 74

着信履歴を削除するには 75

着信履歴を選択して削除する 75

すべての着信履歴を削除する 76

キータッチトーンの設定をするには . . . 77

着信音を変えるには 78

電話の着信音を変更する 78

メールの着信音を変更する 79

着信を振動で知らせるには

(バイブレーション着信) 80

バイブレーション着信を設定する . . . 80

バイブレーション着信を解除する . . . 81

マナーモードを設定するには 82

マナーモードの機能を設定する 82

マナーモードを設定する 83

マナーモードを解除する 83

誤操作を防止するには

(キーロック) 84

キーロックを設定する 84

キーロックを解除する 84

ロックナンバーを変更する 85

クイックモードを設定するには 86

クイックモードを設定する 86

クイックモードを解除する 86

省電力モードを設定するには 87

省電力モードを設定する 87

省電力モードを解除する 87

液晶ディスプレイのコントラストを

変えるには 88

4 eメールを使う

eメールを作成して送信するには・・・89

- 宛先を入力する・・・89
- 件名を入力する・・・90
- 本文を入力する・・・90
- 作成したeメールを送信する・・・91

eメールを受信するには・・・92

- eメールを受信する・・・92
- 受信したeメールを表示する・・・93
- 受信したeメールを返信／転送する・・・94
- 手動でeメールを受信する・・・95

eメールを削除するには・・・96

- メールを1件削除する・・・96
- すべての受信メール、
または送信メールを削除する・・・97

署名をつけるには・・・98

- 署名を作成する・・・98
- 署名をつける・・・99

5 参考に

Q&A・・・100

メニューボタンで設定できる

- 機能の一覧・・・102

無線LANとネットワークの

- 設定をするには・・・105
- 接続情報を設定する・・・105
- スキャンチャンネルを設定する・・・108

同時に通話できるIPコードレス電話機の

- 台数を制限するには・・・109
- 最大通話数を設定する・・・109
- 最大通話数の設定を有効にする・・・110

無線LANとネットワークの設定を

- 自動で行うには・・・111

無線アクセスポイントに

- 自動登録する・・・111

eメールをご利用になる前に・・・112

eメールを設定するには・・・113

- ユーザ情報を設定する・・・113
- サーバ情報を設定する・・・115
- アカウント名とパスワードを
設定する・・・116
- サーバのポート番号を設定する・・・118

新着メッセージのチェック間隔を

- 設定するには・・・120

eメールのその他の設定・・・121

- サーバメッセージ保存設定・・・121
- 引用文設定・・・121

ファームウェア更新（自動）機能を

- 利用するには・・・122

電池パックの取り扱い・・・123

電池の残量がなくなったときは・・・124

オプションをご利用になるには・・・125

通話できる範囲から外れたときは

- （圏外）・・・127

こんな音がしたら・・・128

故障かな？と思ったら・・・129

停電になったとき・・・132

索引・・・133

仕様・・・137

保守サービスのご案内・・・138

無線LAN

IEEE802.11b対応の無線アクセスポイントを使用し、最大11Mbps（理論値）の高速データ伝送が可能です。

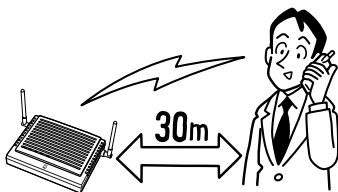
ご利用になれるネットコミュニティシステム・ビジネスホンのシリーズ

IPコードレス電話機は、次のネットコミュニティシステム・ビジネスホンでご利用になれます。

・ネットコミュニティシステム X7000
（平成18年7月現在）

半径30 m程度なら持ち運びが自由

無線アクセスポイントから半径約30 m程度（見通し距離）まで、お話ししながら移動できます。



他の内線電話機と通話・転送可能

他の内線電話機との間でお話ししたり（●P44）、外の相手の方のお話しを他の内線電話機に取りつぐことができます。（●P41）

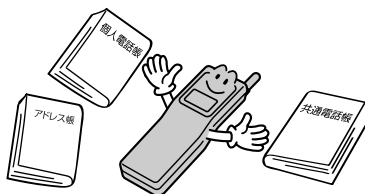


eメールサービス対応

eメールがご利用になれます。このサービスをご利用になるには、プロバイダとの契約が必要です。

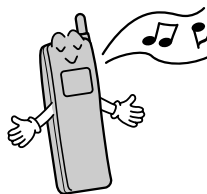
使いやすい電話帳

システムで共通に利用できる100件の共通電話帳と、IPコードレス電話機ごとに登録できる500件の個人電話帳、IPコードレス電話機内に登録できる500件のアドレス帳をメモリ番号検索、行検索、グループ検索（アドレス帳は除く）と、用途に合わせて3つの検索で利用することができます。



お好みの着信メロディを選択

着信メロディを選択して登録できます。また、着信メロディを追加して、お好みのメロディを設定することができます。



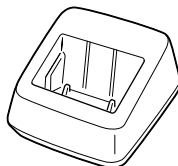
マナーモードやバイブレーション設定にも対応

会議中に使用する場合など、着信音を鳴らしたくないときのために、マナーモードやバイブレーションを利用することができます。

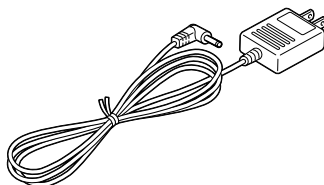
セットを確認してください



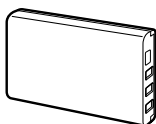
IPコードレス電話機
(1台)



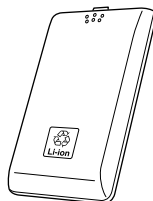
充電台 (1台)



電源アダプタ (1本)
(コード: 約1.5 m)



電池パック (1個)

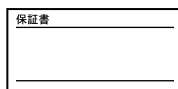


電池カバー (1個)

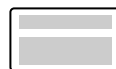
■付属品



取扱説明書ダイジェスト (1部)



保証書 (1枚)



使用上の注意シール (1枚)

1 お使いになる前に
特長 セットを確認してください

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書ダイジェストに乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

各部の名前

着信／充電ランプ

電話がかかってきたときに点滅します。充電中は赤く点灯します。

外線ボタン

外に電話をかけるときに押します。また、主装置のデータ設定により、いろいろな機能を割り付けることができます。

メニュー／カナ／英ボタン

他のボタンと組み合わせていろいろな機能を使ったり、文字の入力モードの選択に使います。

内線ボタン

内線でお話するときに使います。

クリアボタン

入力した電話番号や文字を削除するとき、ひとつ前の画面に戻るときに使います。

通話／フックボタン

電話をかけるときや受けるときに使います。通話中は、「フック」ボタンになります。

ダイヤルボタン

電話番号や文字を入力するときに使います。

アンテナ

受話口

液晶ディスプレイ

ダイヤルモニタやいろいろな状態表示を行います。

電話帳ボタン

電話帳を登録するとき、電話帳を使って電話をかけるときに使います。

上下左右ボタン（着信履歴ボタン／発信履歴ボタン）／決定ボタン

電話帳やメニュー機能の検索、発信履歴の確認に使います。受話音量、着信音量およびスピーカ音量を切り替えるときにも使います。

保留ボタン

電話を保留するときに使います。

切／電源ボタン

電源を入／切るとき、通話を終えるときに使います。

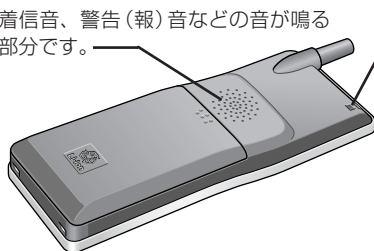


送話口

スピーカ

着信音、警告（報）音などの音が鳴る部分です。

ハンドストラップ取付穴



イヤホンマイク差込口

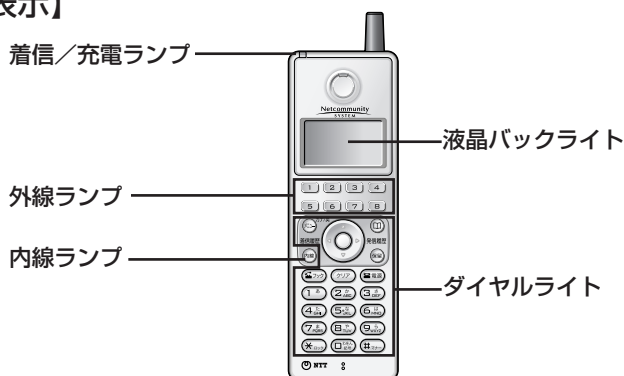
オプションのヘッドセットを接続して使用します。

USB差込口

パソコンと接続するときに使います。

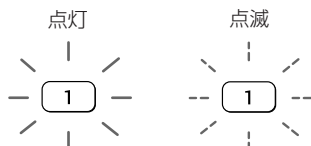
※ダイヤルボタン（5）の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

【ランプ表示】



■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

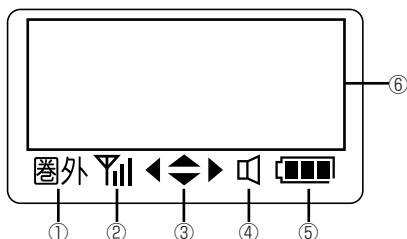


ランプの種類	ランプのつきかた(色)	電話機の状態
外線ランプ	2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (赤)※	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 (赤)	他の内線電話機が保留中のとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話を保留中のとき
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき
	2回消える (緑)	自分の電話機で内線通話をしているとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で内線通話を保留中のとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	ダイヤルボタンなどの操作をしているとき
液晶バックライト	点灯 (白)	
着信/充電ランプ	点灯 (緑)	充電がほぼ完了したとき
	点灯 (赤)	充電中のとき
	遅い点滅 (赤)	電話機の充電台への置きかたに異常があったり、電池の異常で充電できないとき
	点滅 (赤)	電話がかかってきたとき

※個別着信の場合は緑色になります。

各部の名前

【液晶ディスプレイの見かた】



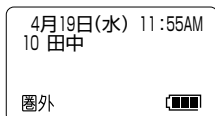
■こんなときに表示されます

① 圏外	無線アクセスポイントとの通信可能エリア外であることを表します。
②	無線アクセスポイントから受けている電波の強さを4段階で表します。 電話をかけるときはできるだけバーが2本以上立っているところで操作してください。
③	上下ボタンまたは左右ボタンで項目をスクロールすることができるとき点灯します。
④	音声呼び出し中であることを表します。
⑤	電池残量の目安を4段階で表します。 電池中の表示がなくなり枠だけの表示になったら、できるだけ早めに充電するようにしてください。 電池残量警報状態になったときは電池の枠が点滅します。
⑥ 表示部	入力されたダイヤル番号や各種の状態を表示します。 次の表示で各種の状態をお知らせします。 ・「」：キーロック (●P84) ・「」：マナーモード (●P83) ・「」：未確認の受信メールあり (●P92)

このような画面が表示されているときは

圏外マークが表示される時

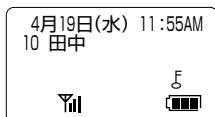
サービスエリア以外の場所や、サービスエリア内でも電波の弱い場所にいるために、電話をかけたり受けたりできません（「無線LAN未接続」と表示されることもあります）。



対処方法： マークが表示されるように電波状態のよい場所まで移動してください。

🔒マークが表示される時

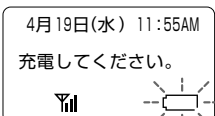
誤操作を防止するキーロックが設定されています。



対処方法：キーロックを解除してください。
<キーロックを解除する> (●P84)

🔋マークが点滅し、「充電してください。」と表示されているとき

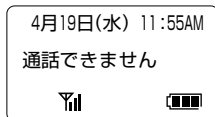
電池がなくなりかけています。このとき、「ピー」という電池残量警報音が鳴ります。(●P124)



対処方法：電話機を充電してください。
<電話機を充電する> (●P25)

「通話できません」と表示されているとき

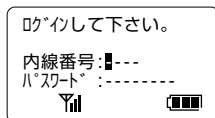
主装置と接続できていないため、通話できません。



対処方法：主装置にログインしてください。
<ログインが必要なとき> (●P23, P102)

「ログインして下さい。」と表示されているとき

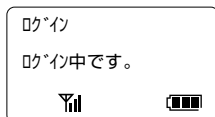
主装置との接続ができていません。



対処方法：主装置にログインしてください。
<ログインが必要なとき> (●P23)

「ログイン中です。」と表示されているとき

主装置とのログイン中です。



対処方法：主装置にログイン中です。ログインが終了するまでお待ちください。
<電話機の準備をする> (●P24)

このような画面が表示されているときは

「主装置再起動中」と表示されているとき
ファームウェアの更新等で、X7000 主装置
が再起動中です。

4月19日(水) 11:55AM
10 田中
主装置再起動中



対処方法：X7000 主装置が正常に起動し、
待ち受け状態になるまでしばらくお待ちくだ
さい。

「省電力モード」と表示されているとき
電池の使用可能時間を延ばすために外線ラン
プの表示を消灯しています。

4月19日(水) 11:55AM
10 田中
省電力モード



対処方法：いずれかのボタンを押してくださ
い。

<省電力モードを設定するには> (P87)

IPコードレス電話機の動作について

本商品をご利用になるには、X7000 主装置の設定が必要です。

ログインが必要なとき

ディスプレイに「ログインして下さい。」と表示されているときは、お使いになる前にログイン操作が必要です。

- ① 内線番号をダイヤルボタンで入力して、決定ボタンを押す。
- ② パスワードが設定されている場合は、パスワードをダイヤルボタンで入力して、決定ボタンを押す。
パスワードを設定していない場合は、決定ボタンを押す。
- ③ 「ログイン中です。」と表示され、しばらくすると待ち受け状態に戻る。

ログインして下さい。

内線番号: ■---
パスワード: ■-----
 

ログイン操作をしても、「ログイン失敗」または「他端末でログイン中です。」と表示される場合は、内線番号、パスワード、ネットワーク関連の設定が正しいことと、無線LANの設定を確認してください。また、主装置の電源をONにしてから、数分間はログインできません。しばらく待ってからログイン操作を行ってください。

IPコードレス電話機の特性について

■使用中や充電中、IPコードレス電話機があたたかくなることがありますが、故障ではありません。そのままご使用ください。

■下記のような場合には、電話機の通信品質が劣化したり、通信が切断される場合があります。

- 無線の帯域が十分取れていない場合
- 他の無線LANシステムや、電子レンジ等の外来ノイズが多くなった場合
- IPコードレス電話機を遮蔽物の多い場所で使用しようとしたとき
- IPコードレス電話機を制御するコマンドがIPコードレス電話機に届かなかった場合

■相手の方からの音声品質がよい場合でも、こちらから相手への音声品質が劣化していることがあります。

■通話中に主装置の設定を行いますと、通話が途切れることがあります。

■ローミングしたときや、圏外へ一度移動したときなど、電話機の状態とランプ表示が異なる状態となるときがあります。

電話機の状態とランプが異なっている場合は、手動リフレッシュ操作を行ってください。

データのエラーを検出した場合には、自動的にリフレッシュします。

<手動リフレッシュ方法1>

- ① 待ち受け状態で  ボタンを2秒以上押す。

<手動リフレッシュ方法2>

- ① 待ち受け状態で  ボタン、   の順に押す。
- ② 以降、メッセージに従って操作する。
 - 内線着信中、外線着信中にローミングしたときや、圏外へ一度移動したときは、着信が停止することがあります。

■複数の無線アクセスポイントに接続することができます。

複数の無線アクセスポイントを設置することにより、通話中、アイドル中にIPコードレス電話機を移動させることができます。

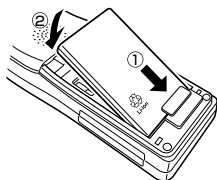
- 外線着信中、内線着信中などに移動すると、着信が停止することがあります。

電話機の準備をします

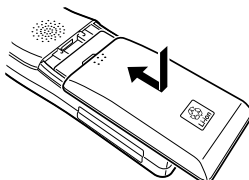
■電話機の準備をする

- 1** 下部の電極に押し当てながら (①)、電池パックを電話機にセットする (②)。

電池パックの印刷面が表になるようにセットしてください。



- 2** 同梱の電池カバーを取り付ける。



- 3**  ボタンを2秒以上押す。
しばらくすると液晶ディスプレイが待ち受け状態に変わります。

しばらく
お待ちください

しばらく
お待ちください

圏外

1月 1日(木) 00:00AM

通話できません。



圏外

圏外中です。



圏外

圏外しました。



4月19日(水) 11:55AM
10 田中



待ち受け画面には、日付、時刻、お客様のIPコードレス電話機に登録された内線番号が表示されます。



ワンポイント

- 電源を切るには

 ボタンを2秒以上押してから離します。



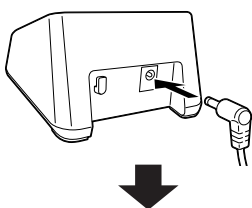
お知らせ

- 電源を入れたとき、一瞬ランプが点灯することがありますが異常ではありません。
- 電話機に内蔵された時計の日付と時刻は自動で設定されます。

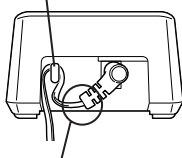
■電話機を充電する

充電台は、必ず同梱されている専用の充電台と電源アダプタをお使いください。

- 1** 電源アダプタのコネクタを充電台に接続し、ケーブルを抜け止め用フックに掛ける。

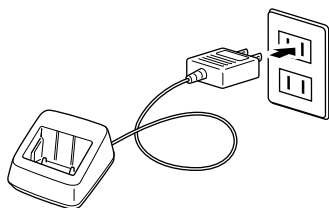


抜け止め用フック



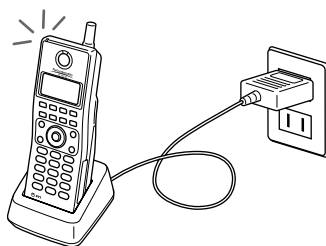
ケーブルが、コネクタの根元で折れ曲がらないようにご注意ください。

- 2** 電源アダプタを電源コンセント (AC 100 V) に差し込む。



- 3** 電話機を充電台に置き、6時間以上充電する。

充電台に置いたとき、充電ランプが赤く点灯することをご確認ください。



お知らせ

- 電話機の充電ランプは、充電がほぼ終了すると緑の点灯に変わります。
- 充電中は、充電台や電話機があたたかくなることがありますが故障ではありません。
- 充電中は自動的に電源が入ります。



お願い

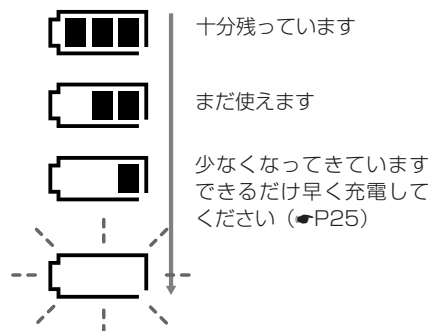
- はじめてお使いのときや、長い間お使いにならなかったときは、必ず6時間以上充電してください。
- 電話機および充電台がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってから充電してください。
- 充電は周囲の温度が5～35℃の間で行ってください。5℃以下や35℃以上のときは正しく充電できないことがあります。
- 充電が正しく行われていないと、電話機の充電ランプが赤く点滅します。このときは電話機を充電台に正しく置き直してください。また、電池が古くなったり壊れたりしているときにも赤く点滅します。このときは電池パックの交換が必要です。当社のサービス取扱所にお申し付けください。
- 電池残量が極めて少ない場合は、充電台に置いても充電ランプが点灯しないときがあります。電池が古くなったり壊れたりしていなければ、約5分ほどで充電ランプが点灯します。

電話機の準備をします

■電池残量を確認する

電池残量は、液晶ディスプレイに表示されます。
電池残量はご利用いただける目安の表示です。

電池残量



電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。(P123)

(電池の使用可能時間の目安)

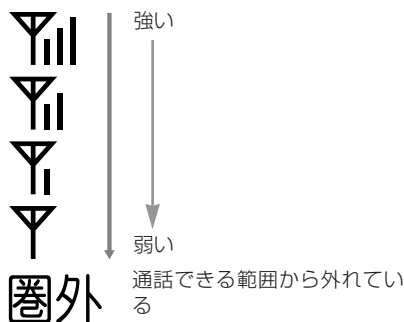
条 件	使用可能時間
待ち受け	約70時間
連続通話	約4.5時間

- 連続通話時間は常温での算出値です。周囲の温度や電池の状態によって変わります。
- 連続待ち受け時間は、無線アクセスポイントからの電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消耗が多いため、表中の数値とは異なります。
- 外線ランプが表示されていると電池の消耗が多くなり、表中の数値とは異なります。数値は外線ランプの使用状態により変わります。
- 「充電してください。」の表示が出た場合は、通話中、発信中以外はダイヤルボタンが入力できなくなります。

■電波の状態を確認する

電話をかけたり受けたりすることができる状態のときは、液晶ディスプレイに が表示されます。また5段階で電波の強さを表示します。

電波の強さ



- 圏外では、お話しすることはできません。(P127)



お知らせ



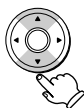
- 、 では電波が弱いため、通話ができにくくなります。 で使用することをお勧めします。
- 電波状態によっては、 と表示されていても、音声通話が途切れることがあります。
- 無線アクセスポイントから30 m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできない場合がありますので、あらかじめ内線通話によりお話しできる範囲を確認しておくことをお勧めします。
- 電波の弱い場所では、電話をかけたり受けたりすることができない場合があります。
- 電波の強い場所でも無線アクセスポイントなどに登録動作を行っているときは、電話をかけたり受けたりすることができない場合があります。
- 通話中に圏外になると、通話が切れることがあります。速やかに電波状況の良い場所に移動してください。

音量を調節するには

受話音量を調節する

通話中に受話音量を3段階に調節できます。

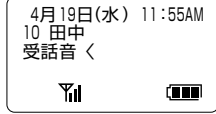
1 通話中に上下ボタンを押す。



2 下ボタンを押すと↓の方向に、上ボタンを押すと↑の方向で順番に受話音量が変わる。

調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。

音量大

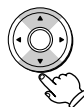


音量小

着信音量を調節する

電話がかかってきたことをお知らせする着信音の大きさを3段階に調節できます。

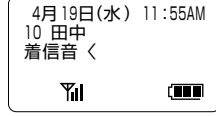
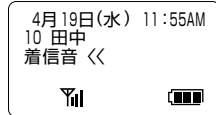
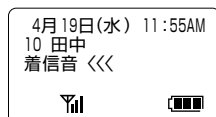
1 待ち受け状態または着信中に、上下ボタンを押す。



2 下ボタンを押すと↓の方向に、上ボタンを押すと↑の方向で順番に着信音量が変わる。

調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。

音量大



音量小



お知らせ

- 音量が最大のときまたは最小のときは、最大のときに上ボタンを、最小のときに下ボタンを押しても、音量やディスプレイの表示は変わりません。
- 設定した受話音量は、通話を終了しても保持されます。
- 受話音量設定後すぐに電源を切ると、設定が保持されないことがあります。



お知らせ

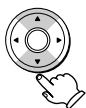
- 音量が最大のときまたは最小のときは、最大のときに上ボタンを、最小のときに下ボタンを押しても、音量やディスプレイの表示は変わりません。
 - 着信音量の設定は、電源を切っても保持されます。
 - マナーモード中はマナー設定で選択された動作に従います。
- <マナーモードの機能を設定する> (P82)

音量を調節するには

スピーカ音量を調節する

内線音声呼び出し中にスピーカ音量を8段階に調節できます。

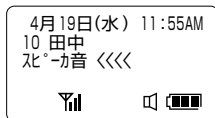
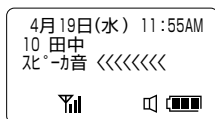
1 スピーカ受話中に上下ボタンを押す。



2 下ボタンを押すと↓の方向に、上ボタンを押すと↑の方向で順番にスピーカ音量が変わる。

調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。

音量大



音量小



お知らせ

- 音量が最大のときまたは最小のときは、最大のときに上ボタンを、最小のときに下ボタンを押しても、音量やディスプレイの表示は変わりません。
- 設定したスピーカ音量は、通話を終了しても保持されます。
- スピーカ音量設定後すぐに電源を切ると、設定が保持されることがあります。

電話機のメニュー機能を実行します

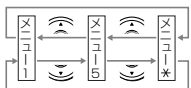
各種機能の設定を選ぶにはメニュー番号で選ぶ方法と、メニューを検索して選ぶ方法があります。

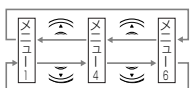
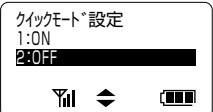
本書では、「メニュー番号で選ぶには」の操作方法で説明しています。

■メニューを検索して選ぶには

＜例＞メニュー番号 **★67** (クイックモード) の場合

- 1 **メニュー** ボタンを押す。

- 2 上下ボタンで「データ設定」を選択する。
メニューがスクロール表示されます。

- 3 決定ボタンを押す。

- 4 上下ボタンで「その他一般設定」を選択し、決定ボタンを押す。

- 5 上下ボタンで「クイックモード設定」を選択し、決定ボタンを押す。
「クイックモード設定」画面が表示されます。

- 6 以降、登録・設定操作を行う。

■メニュー番号で選ぶには

＜例＞メニュー番号 **★67** (クイックモード) の場合

- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**★** ロック **6** MIND **7** PQRS の順に押す。
「クイックモード設定」画面が表示されます。

- 2 以降、登録・設定操作を行う。




ワンポイント

- ひとつ前の画面に戻るには
決定ボタンの代わりに、**クリア** ボタンを押します。
- 操作を中止するときは
電話 ボタンを押します。
- 操作を終了するには
クリア ボタンを繰り返し押し、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

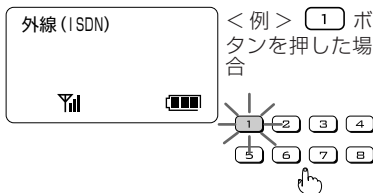
- メニューの表示内容一覧は「メニューボタンで設定できる機能の一覧」をご覧ください。(P102)
- ディスプレイに「ログイン中です。」と表示されているときは、メニュー機能の操作はできません。ログイン終了後に操作してください。

使用する外線を選んで電話をかける方法のほかに、押した電話番号を確認してからかける方法（プリセットダイヤル）、空いている外線を選んでかける方法（空き外線自動捕捉、電話回線グループ捕捉）、索線ボタン（☛ Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編）を使ってかける方法があります。

使用する外線を選んで電話をかける

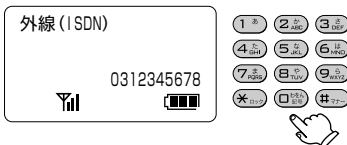
1 外線ボタンを押す。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



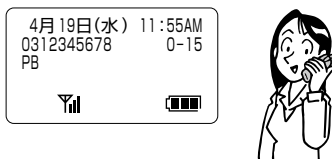
2 電話番号をダイヤルボタンで押す。

電話番号が表示されます。



3 相手の方が出たら、お話しする。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、☎電源 ボタンを押す。

お知らせ

- 外線ランプが赤く点灯しているときは、他の内線電話機が外の相手の方とお話中です。外線ボタンを押しても電話をかけることはできません。
- 外線ボタンを押しても「ツー」という発信音が聞こえないときは、その外線ボタンは使用できません。
- PBX（構内交換機）などに収容されているときは、PBXの外線発信番号を押して、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。



▶ クイックモードが設定されているときは？
(☛P100)

▶ PBXなどに接続しているときは？ (☛P100)



▶ 液晶ディスプレイに表示される通話時間は？
(☛P100)



ワンポイント

- **オフフック** ボタンを押すだけで、空いている外線を選んで電話をかけるには
主装置のデータ設定で「オフフック外線自動捕捉」を設定する必要があります。(データ設定：オフフック外線自動捕捉 ●Netcommunity SYSTEM X7000取扱説明書 応用編)
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは(受話音量) (●P27)
- 電話番号の入力を間違えたときは
(クリア) ボタンを押すと、最後の桁から1桁ずつ削除されます。
- 外線ボタンの設定内容を確認するには
(メニュー) ボタンを押してから、確認したい外線ボタンを押します。
- 即時発信するときは
INSネット64回線およびIP電話サービスを利用して発信するときは、手順2のあとに続けて (発信) ボタンを押すと、すぐに発信できます。(発信) ボタンを押さない場合は、約6秒後に自動的に発信します。
- プッシュホンサービスを利用するには
一般加入電話 (DP) 回線での通話の場合は、(発信) ボタンを押すとプッシュ信号 (PB音) を送出することができます。
- 通話時間が一定時間を超えたときは(長時間通話警報)
外へ電話をかけたときは、設定された通話時間が経過すると「ビビ」という警報音が鳴ります。(データ設定：長時間通話警報送出タイマ ●Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編)
- サブアドレスを追加して発信するときは
INSネット64回線をご利用の場合は、サブアドレスを使用することができます。手順2のあとに (サブ) ボタンを押し、続けてサブアドレスをダイヤルボタンで押してください。

- 自分の電話番号が通知される条件と契約について
発信者番号通知サービスを利用すると、自分の電話番号を相手の方に通知することができます。発信者番号通知サービスの契約種別には、「通常通知」、「通常非通知」があります。ただし、電話番号の前に「184 (通知しない)」または「186 (通知する)」を付加してダイヤルすると、自分の電話番号を通知する／通知しないを指定することができます。発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は以下のように異なります。

		自分の電話番号を通知するとき	自分の電話番号を通知しないとき
契約内容	通常通知 (通話ごと非通知)	相手の方の電話番号	(1 84) (8.4) (4 84) + 相手の方の電話番号
	通常非通知 (回線ごと非通知)	(1 86) (8.6) (6 86) + 相手の方の電話番号	相手の方の電話番号

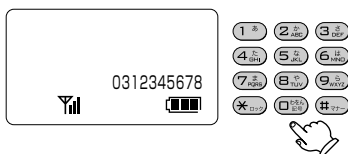
IP電話サービスを利用して発信した場合、IP電話サービスの電話番号が通知されます。「184」を付加してダイヤルすることで、非通知にすることもできます。電話機ごとに通知する番号を設定することもできます。(データ設定：発信者番号通知 ●Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編)

- 緊急番号ダイヤルについて
一部のIP電話サービスから緊急番号(「110」、「119」および「119」)へ発信を行ったときは、自動的にINSネット64回線または、一般加入電話回線から発信します。すべての外線が使用中の場合は、「ブザー…」という話中音が聞こえます。

電話番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)

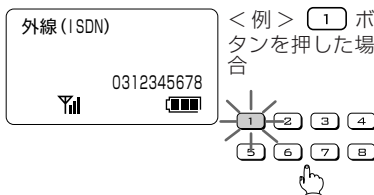
外線ランプや内線ランプが消えていることを確認します。

- 1 電話番号をダイヤルボタンで押す。
電話番号が表示されます。



- 2 外線ボタンを押す。

外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



- 3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



- 4 お話しが終わったら、 ボタンを押す。



ワンポイント

- 相手の声が聞き取りにくいときは（受話音量）（☛P27）
- 電話番号の入力を間違えたときは
クリア ボタンを押すと、最後の桁から1桁ずつ削除されます。クリア ボタンを2秒以上押すと、待ち受け状態に戻ります。
- 外線ボタンの設定内容を確認するには（☛P31）
- ブッシュホンサービスを利用するには（☛P31）
- 通話時間が一定時間を超えたときは（長時間通話警報）（☛P31）
- 自分の電話番号が通知される条件と契約について（☛P31）
- 緊急番号ダイヤルについて（☛P31）



お知らせ

- プリセットダイヤルは、32桁までダイヤルできます。
- ダイヤル操作を途中でやめると、約6秒で液晶ディスプレイは待ち受け状態の表示に戻ります。



- ▶ クイックモードが設定されているときは？（☛P100）
- ▶ PBXなどに接続しているときは？（☛P100）



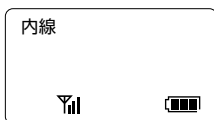
- ▶ 液晶ディスプレイに表示される通話時間は？（☛P100）

空いている外線を選んで電話をかける（空き外線自動捕捉）

外線発信番号で、空いている外線を自動的に選びます。

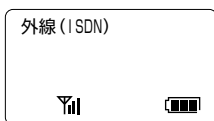
1 ボタンを押す。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



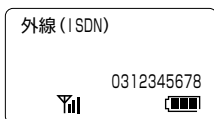
2 外線発信番号（）を押す。

「ツー」という発信音を確認してください。
空いている外線の外線ランプが緑に点灯し、周期的に2回消えます。



3 電話番号をダイヤルボタンで押す。

電話番号が表示されます。



4 相手の方が出たら、お話しする。

通話時間が表示されます。



お知らせ

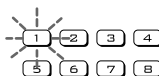
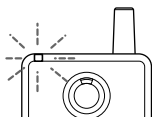
- 手順1で  ボタンを押すと、X7000 主装置のデータ設定により次のどちらかの状態になります。
（ Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編）
 - 「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる。（オフフック内線自動捕捉）
 - 「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる。（オフフック外線自動捕捉）
 オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線発信番号（）を押す必要はありません。
- 空いている外線がないときは、電話をかけられません。
しばらく待ってからかけ直してください。

電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。

着信音が鳴ったら・・・

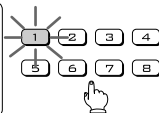
着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。



1 ランプが点滅している外線ボタンを押し、相手の方とお話します。

外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。

通話時間が表示されます。



2 お話が終わったら、電源 ボタンを押す。



ワンポイント

- **フック** ボタンを押すだけで応答するには
X7000 主装置のデータ設定で「着信自動応答」を設定する必要があります。（データ設定：着信自動応答
➡ Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編）

<「着信自動応答」を設定した場合に、相手先を選んで応答するには>

複数の外線や内線に着信しているときに、相手先を選んで応答したい場合は、**フック** ボタンではなく、外線ボタンや **内線** ボタンを押してください。

- 電話に出る前に相手の方の電話番号を確かめるには
メニュー ボタンを押してから、着信している外線ボタン（ランプが赤く点滅）を押します。

- お話中に内線電話機からの着信を知らせるには
X7000 主装置のデータ設定で「話中着信」を設定する必要があります。（データ設定：話中着信
➡ Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編）

外線または内線でお話中に電話がかかってきたとき、受話口より話中着信音が鳴ります。

- 不在着信転送が設定されているとき、一定時間内に応答しなかったときは（不在転送）
一定時間内に応答しなかったときは、着信先が他の電話機等に切り替わります。（➡ P48）

- **ネーム・ディスプレイ**を利用するには
ネーム・ディスプレイとは、ナンバー・ディスプレイのオプションサービスで、電話をかけた方の発信企業名（氏名）が、受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するには、別途当社との利用契約が必要です（ネーム・ディスプレイのみの利用契約はできません。ナンバー・ディスプレイの利用契約が必要となります）。

（次ページにつづく）



ワンポイント

- 着信音の音量を変えるには（➡ P27）
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）（➡ P27）
- 着信音を変えるには（➡ P78）
- 着信を振動で知らせるには（➡ P80）
- マナーモードを設定するには（➡ P82）
- 続けてかかってきた電話に応答するには

《お話し中の相手の方に待っていただく場合は》

共通保留の操作を行い（➡ P38）、着信している外線ボタン（ランプが赤く点滅）を押します。

《お話しを終わらせて応答する場合は》
着信している外線ボタン（ランプが赤く点滅）を押します。このとき、それまでの通話は切れます。

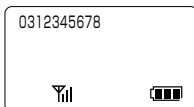
電話がかかってきたときは（外線着信）



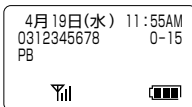
お知らせ

- 電源を切っていると着信しません。
- ダイヤルイン着信時は、外線ランプは緑色に点滅し、発信者番号と発信者名称が表示されます。
- 外の相手の方とお話し中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと通話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。
- メニュー操作中は、外線ボタンを押しても応答できません。
- ナンバー・ディスプレイを契約されている場合などは、着信時および通話中に相手の方の電話番号が表示されます。
（ナンバー・ディスプレイを契約されていない場合は、表示されないことがあります。）

《着信時》



《通話中》



また、ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、下記も表示されます（ナンバー・ディスプレイを契約されていない場合は、表示されません）。

ディスプレイの表示	理 由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。 IP電話サービスでは、「非通知」と表示されます。
非通知	かけてきた相手の方が、番号を表示しない操作または表示しない契約になっているときに表示します。
表示圏外	「ナンバー・ディスプレイ」を提供していないエリアから電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため、電話番号を通知できない場合に表示します。 IP電話サービスでは、「非通知」と表示されます。

- ナンバー・ディスプレイを契約されていない場合は、以下の着信時に相手の方の電話番号が表示されません。
 - 一般加入電話回線からINSネット64回線での着信時
 - 一般加入電話回線での着信時
- 以下の場合、着信した相手の方の名前がディスプレイに表示されます。
 - 相手の方の電話番号が表示されていて、アドレス帳、個人電話帳、共通電話帳に登録されている場合
 - ネーム・ディスプレイを契約していて、相手の方の発信企業名（氏名）が登録されている場合
表示の優先順位は、「アドレス帳」、「個人電話帳」、「共通電話帳」、「ネーム・ディスプレイ」です。
- 外線着信中に（電話）ボタンを押すと一時的に着信音を小さくすることができます。
- 着信音を鳴らさないようにするには、特別な工事が必要です。



▶ クイックモードが設定されているときは？
（※P100）



▶ 液晶ディスプレイに表示される通話時間は？
（※P100）

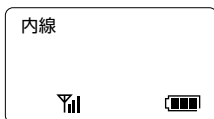
別の電話機で応答するには（代理応答）

着信音が鳴っている電話機の近くの方が不在のときなどは、代わりにIPコードレス電話機で応答することができます。

1 内線ボタンを押す。

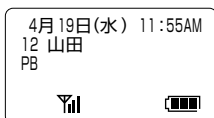
「ツーツー…」という音を確認してください。

内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 代理応答用の番号（# マナー # マナー）を押す。

全グループの着信に応答することができます。



3 相手の方とお話する。



相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留機能をご利用ください。相手の方へは保留メロディが流れます。

保留には、下記の3通りがあります。

- ・ 共通保留 保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができます。
- ・ 個別保留 保留にしたあと、他の内線電話機では電話に出られません。
- ・ パーク保留 同じパーク保留ボタンを設定した内線電話機で電話に出ることができます。

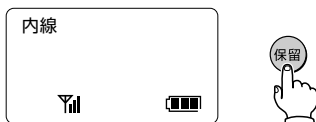
普通に保留する（共通保留）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。



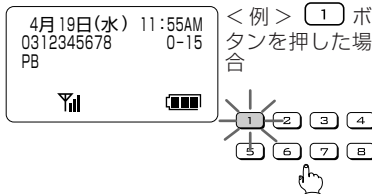
1 (保留) ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 お話しに戻るときは、保留にしている外線ボタンを押す。

外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。
通話時間が表示されます。



3 相手の方とお話しする。



ワンポイント

- 他の電話機で保留を解除するには（共通転送）
保留にしている外線ボタンを押すと、他の内線電話機で電話に出ることができます。（●P41）
- 保留したままにしておく（長時間保留警報）
保留にした電話機のスピーカから保留警報音が鳴るよう設定することができます。設定には特別な工事が必要です。

お知らせ

- 内線通話を保留にした場合は、共通保留にはなりません。個別保留になります。（●P39）
- 索線ボタンに登録されている外線を保留にしたときは、パーク保留となります。（●P40）

他の電話機で取れないように保留する (個別保留)

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

お待ちください。



1 保留ボタンを押す。



2 保留ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。

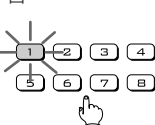


3 お話しに戻るときは、保留にしている外線ボタンを押して、相手の方とお話します。

外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。
通話時間が表示されます。



< 例 > 1 ボタンを押した場合



ワンポイント

●内線通話を保留するには

- ①内線通話中に「保留」ボタンを押す
- ②お話しに戻るときは、「内線」ボタンを押す

相手の方に待っていただくには（保留）

同じパーク保留ボタンを設定した電話機 で取れるように保留する（パーク保留）

お話し中に「パーク保留ボタン」を押すと、パーク保留となります。
同じパーク保留ボタンを設定した電話機であれば、保留中の内線／外線に応答することができます。

<例>外の相手の方とお話し中のとき

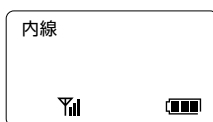
お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

お待ちください。

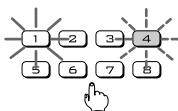


1 パーク保留ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。
パーク保留ランプが周期的に緑で2回点灯します。
外線ランプが赤で点灯します。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



<例>
パーク保留ボタンが **4** ボタン、外線ボタンが **1** ボタンの場合



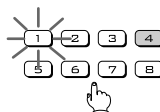
2 お話しに戻るときは、パーク保留ボタンを押して、相手の方とお話します。

外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。
通話時間が表示されます。



<例>

パーク保留ボタンが **4** ボタン、外線ボタンが **1** ボタンの場合



ワンポイント

●内線通話を保留するには

- ①内線通話中にパーク保留ボタンを押す
- ②お話しに戻るときは、パーク保留ボタンを押す



お知らせ

- パーク保留ボタンは、X7000 主装置の設定により外線ボタンに設定できます。

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。

電話を取りつぐ (共通転送)

保留にしている外線ボタンを押すと、他の内線電話機で電話に出ることができます。

呼び出す方

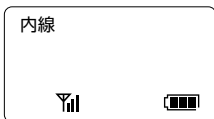
お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

お待ちください。



1 保留ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 外線ボタンの番号を、取りつぐ相手の方に口頭で伝える。



〇番にお電話です。

呼び出される方



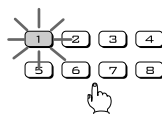
1 保留中の外線ボタンを押して、相手の方とお話する。

外線ボタンが緑で点灯し、周期的に2回消えます。

お待たせしました。



<例> 1 ボタンを押した場合



ワンポイント

- 内線通話を保留転送した場合は
個別転送 (P42) を行うか、パーク保留 (P40) を使用して転送してください。
- 「呼び出される方」が応答できないときは
・他の内線電話機で、保留にしている外線ボタンを押して応答できます。
・「呼び出す方」が保留にしている外線ボタンを押すと、相手の方とのお話しに戻ることができます。
- 同じパーク保留ボタンを設定した電話機で取れるように転送するには (パーク保留)
「呼び出す方」の手順1で、保留 ボタンの代わりにパーク保留ボタンを押します。応答するときは、「呼び出す方」の手順1と同じ番号のパーク保留ボタンを押します。



お知らせ

- 保留転送の操作を行っても、転送できない場合があります。その場合は、Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書をご覧ください。

電話を取りつぐ (個別転送)

特定の内線電話機を呼び出して転送します。

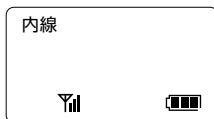
呼び出す方

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。



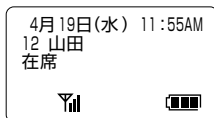
1 内線ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。

呼出音が聞こえます。

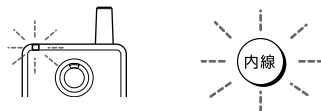


3 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、電源ボタンを押す。



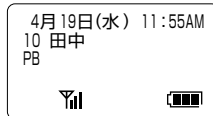
呼び出される方

呼び出されると着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが赤で点滅します。



1 フックボタンを押す。

内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 呼び出した方が電源ボタンを押すと電話がつながり、相手の方とお話する。



ワンポイント

●呼び出された方の応答を待たずに転送するには（呼出状態転送）

手順2で内線番号をダイヤルボタンで押したあと、呼び出された方が応答する前に、 ボタンを押します。ただし、転送先の内線電話機が、内線でお話し中などで呼び出しできないときは転送されません。保留のままとなりますのでご注意ください。

●相手の方とお話しに戻るには

呼び出された方が応答しなかったときは、保留にしている外線ボタンを押すと相手の方とお話しに戻ることができます。

●別の電話機で応答するには（代理応答）

着信音が鳴っている電話機の近くの方が不在のときなどは、代わりに応答することができます。（➡P37）

●保留したままにしておく（長時間保留警報）

保留にした電話機のスピーカから保留警報音が鳴るように設定することができます。設定には特別な工事が必要です。

●自動的に特定の内線電話機に転送するには（自動転送）

外線でお話し中に、内線ホットライン（Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 基本編）に設定したフレキシブルボタンを押すと、相手の方には保留メロディが流れ、内線ホットラインに設定されている特定の内線電話機に転送することができます。

●内線の呼び出し方法を変えるには

内線の呼び出し方法は、X7000 主装置の設定により信号音、音声のどちらかにすることができます。

内線で呼び出し中に、信号／音声呼出切替用の番号（）を押すと、呼び出し方法を切り替えることができます。お買い求め時は、信号音に設定されています。

●内線の呼び出し方法が音声呼出に設定されているときの応答方法は

「呼び出される方」の手順1と同じ画面が表示されます。「呼び出される方」の手順1と同様の操作で応答してください。



お知らせ

- 索線ボタンに登録されている外線の場合は、パーク保留（➡P40）を使用して転送してください。
- 「呼び出す方」の手順2のあと、「ブープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。
- 保留転送の操作を行っても、転送できない場合があります。その場合は、Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書をご覧ください。

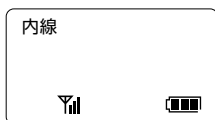
内線でお話しするには

(内線通話)

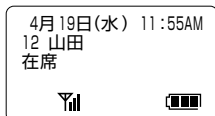
他の内線電話機を、内線番号で呼び出してお話しします。

呼び出す方

- 1 **内線** ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



- 2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。
呼出音が聞こえます。



- 3 呼び出された方が応答したら、お話しする。

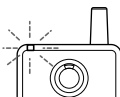


- 4 お話しが終わったら、**電源** ボタンを押す。



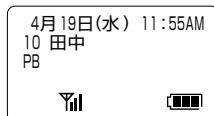
呼び出される方

呼び出されると着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが赤で点滅します。



- 1 **フック** ボタンを押し、相手の方とお話しする。

内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



ワンポイント

- 別の電話機で応答するには（代理応答）

着信音が鳴っている電話機の近くの方が不在のときなどは、代わりに応答することができます。（P37）



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順2のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。

ワンタッチボタンで電話をかけるには

よくかける相手の電話番号をワンタッチボタンに登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。

ワンタッチボタンに登録する

- 1** ボタン、 **1** あ **1** あ の順に押す。

ワンタッチ登録
登録したいフルネーム
ホンを押して下さい。



カナ/英



- 2** 登録したいワンタッチボタンを押す。

現在の登録内容が表示されます。

<例> ボタンを押した場合

ワンタッチ登録
F10312345678

FK08



- 3** 外線ボタンを押す。

<例> ボタンを押した場合

ワンタッチ登録

FK08



F1



- 4** 登録する電話番号をダイヤルボタンで押す。

ワンタッチ登録

FK08



F10612345678



- 5** 決定ボタンを押す。

登録します。
よろしいですか?

はい
0: いいえ



- 6** 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

ワンタッチ登録

登録しました。



- 7** ボタンを2回押す。

ワンタッチ登録が保存され、待ち受け状態に戻ります。

クリア



お知らせ



●32桁を超えて入力した電話番号は登録されません。

(次ページにつづく)

ワンタッチボタンで電話をかけるには

ワンタッチボタンで 電話をかける

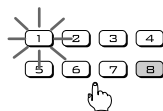
1 ワンタッチボタンを押す。

登録されている電話番号が表示され、自動的にダイヤルされます。
外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



<例>

ワンタッチボタンが **[8]** ボタン、外線ボタンが **[1]** ボタンの場合



2 相手の方が出たら、お話しする。 通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 手順3と手順4で外線ボタンの選択、電話番号の入力を間違えたときは

[クリア] ボタンを押すと、すべて消去できます。

- 登録した番号を変更するには
最初から登録し直してください。
- 登録した設定を消去するには
手順1でワンタッチ登録の削除の番号 (**[✕ 登録]** **[1 戻る]** **[2 戻る]**) を押し、削除したいワンタッチボタンを押します。

- 登録できるボタン操作は
ワンタッチボタンには、次のボタン操作が登録できます。

- ・ダイヤルボタン
- ・**[内線]** ボタン、外線ボタン
※外線ボタンは1操作のみ有効です。
- ・機能登録

- 機能登録をするには

手順3で **[X-1]** ボタンを押すと、次の機能をワンタッチボタンに登録できます。

- ・ユーザ状態変更
- ・代理応答
- ・内線グループ音声呼出
- ・音声メール再生
- ・システム音声メール再生

- 空いている外線を自動的に選ぶには
手順3で、外線ボタンの代わりに、**[内線]** ボタン、外線発信番号 (**[0 発信]**) の順に押します。



お知らせ

- 45ページの手順3で押した外線ボタンが使用中のときは、電話をかけることはできません。

ワンタッチボタンの登録内容 を確認する

1 待ち受け状態で、**[X-1]** ボタンを押す。



2 ワンタッチボタンを押す。 登録されている内容が表示されます。



追加ダイヤルを組み合わせてかけるには

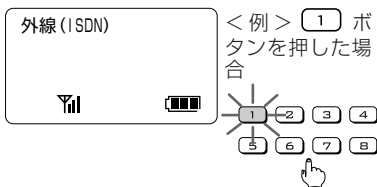
ダイヤル入力とワンタッチボタンを組み合わせて発信することができます。

<例>ワンタッチボタン「031234」のあとに、
ダイヤル入力「5678」を追加する場合

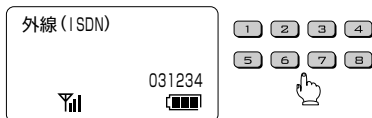
1 外線ボタンを押す。

「ツー」という発信音を確認してください。

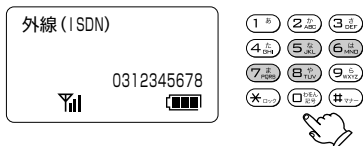
外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 ワンタッチボタンを押す。



3 5 な JKL 6 は MNQ 7 ま PQR 8 や TUV を押す。



追加ダイヤルを組み合わせてかけるには
ワンタッチボタンで電話をかけるには



お知らせ

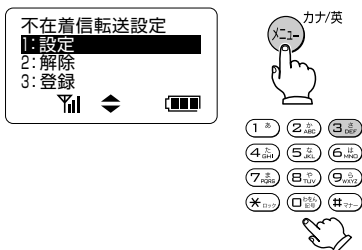
- 外線ボタン、または (内線) ボタンを含む電話番号がワンタッチ登録されている場合は、追加ダイヤルを組み合わせて発信することはできません。

不在のときに電話がかかってきたときは (不在転送)

離席中など、不在にしているときにかかってきた電話を他の内線電話機または外線へ転送できます。

不在着信転送を設定する (内線不在転送)

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**3 DEF** ボタンの順に押す。



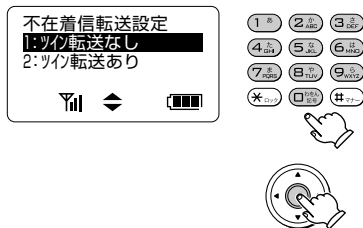
- 2** 上下ボタンで「登録」を選択し、決定ボタンを押す。



- 3** 上下ボタンで「内線へ転送」を選択し、決定ボタンを押す。



- 4** 転送先の内線番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。

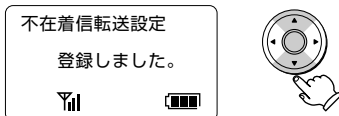


- 5** 上下ボタンで「ツイン転送なし」または「ツイン転送あり」を選択し、決定ボタンを押す。

ツイン転送なし：転送元を呼び出し、転送元が応答しなかった場合には転送先を呼び出します。

ツイン転送あり：転送元と転送先の両方を呼び出します。

ユーザ状態は「不在」に設定されます。



- 6** **クリア** ボタンを押す。

不在着信転送設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。





ワンポイント

● 外線不在転送を設定するときは

- ①手順1、2を行う
- ②上下ボタンで「外線へ転送」を選択し、決定ボタンを押す
- ③転送先の外線番号を入力し、決定ボタンを押す
- ④手順5、6を行う

● 不在着信転送設定を解除するときは

- ①手順1を行う
- ②上下ボタンで「解除」を選択し、決定ボタンを押す
- ③「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す
- ④ **クリア** ボタンを押す

● 登録済みの転送番号への不在着信転送を起動するときは

- ①手順1を行う
 - ②「設定」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す
 - ③「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す
 - ④ **クリア** ボタンを押す
- ユーザ状態は「不在」に設定されます。



お知らせ

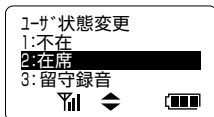
- ドアホン着信、単体電話機、デジタルコードレス電話機からの内線着信および放送着信は、転送先に転送されません。
- 内線音声呼出の場合は、内線信号呼出で着信したあとに、転送先に転送されます。
- 登録できる転送先は、1件だけです。
- 内線への転送先で不在着信転送が設定されていても、その先へ転送はされません（転送は1度までです）。
- 複数の電話機で、同じ電話機を転送先に設定することができます。
- 外線からの着信を内線電話機に不在着信転送すると、転送元、転送先ともに発信者番号が表示されます。「ツイン転送なし」の不在着信転送の場合は、転送元には発信者番号を表示しません。
- 転送先の電話機がお話中のときや接続されていないときは、転送されません。
- 「ツイン転送なし」を選択した場合の転送起動時間は、システムタイムの設定に従います。変更するには特別な工事が必要です。
- 一般加入電話回線は外線への転送時に使用できません。転送先には転送元の電話機の発信者番号が通知されます。
- 転送時に使用する外線は、「空いている外線を選んで電話をかける（空き外線自動捕捉）」で選ばれる外線と同じです。（➡P33）
- 電源を入れ直すと、不在着信転送は解除されます。

ユーザ状態を設定するには

電話機ごとに、在席、不在、留守録音、離席、会議中、休憩中、外出中、その他などのユーザ状態を設定しておくことができます。

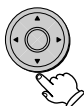
ユーザ状態を変更する

- 待ち受け状態で、**ユーザ** ボタン、**1 あ** ボタンの順に押す。



- 上下左右ボタンで状態を選択し、決定ボタンを押す。

状態には、「不在」、「在席」、「留守録音」、「離席」、「会議中」、「休憩中」、「外出中」、「その他」の8種類があります。

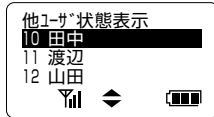


- クリア** ボタンを押す。
待ち受け状態に戻ります。



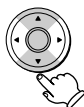
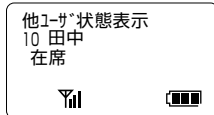
他のユーザ状態を参照する

- 待ち受け状態で、**ユーザ** ボタン、**2 か** ボタンの順に押す。



- 上下ボタンで参照したいユーザの内線番号を選択し、決定ボタンを押す。

ユーザ状態が表示されます。



- クリア** ボタンを3回押す。
待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- X7000 主装置のデータ設定でできること
 - それぞれのユーザ状態に、着信転送先や推奨する連絡手段を設定することができます。
 - (●Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 基本編)
 - 不在、在席、通話中、留守録音以外の状態表示名を変更することができます。(●Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 応用編)



ワンポイント

- ユーザ状態を確認してから電話をかけるには
手順2で、ユーザ状態が表示されているときに、**内線** ボタンまたは決定ボタンを押します。



お知らせ

- 他のユーザ状態を確認するには、あらかじめX7000 主装置のデータ設定で、共通電話帳に内線ユーザを登録しておく必要があります。

文字を入力するには

文字入力時には、「漢字」「ひらがな」「カタカナ」「英字」「数字」「記号」を入力することができます。(X) ボタンを押して入力モードを選択し、ダイヤルボタンで希望する文字を表示させて入力します。

漢字モード

漢字、ひらがなおよび記号を入力することができます。

＜例＞電話帳の名前入力画面に「佐藤」と入力する場合

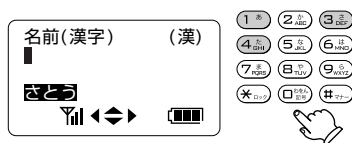
1 (X) ボタンを押して入力モードを選択する。

(漢) を選択します。



2 (3) ボタンを1回、(4) ボタンを5回、(1) ボタンを3回押す。

漢字に変換しない場合は決定ボタンを押します。



3 上下ボタンで文字を変換する。

入力したい文字に変換できない場合は、左右ボタンで変換対象を漢字1文字分にしたり、濁点や半濁点をはずしたり、読みかたを変えて(音読み/訓読み)入力し直してください。



4 入力したい文字が表示されたら決定ボタンを押す。

確定した文字が上段に移動します。



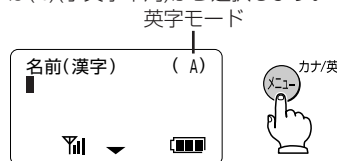
カタカナモード／英字モード

カタカナ、英字および記号を入力することができます。

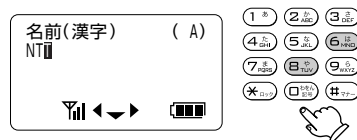
＜例＞電話帳の名前入力画面に「NTT」と入力する場合

1 (X) ボタンを押して入力モードを選択する。

(カ) (半角カタカナ)、(A) (大文字全角)、(A) (大文字半角)、(a) (小文字全角) または (a) (小文字半角) から選択します。



2 (6) ボタンを2回、(8) ボタンを1回、右ボタンを1回、(8) ボタンを1回押す。



2 電話をかける

3 より便利に使う

文字を入力するには
ユーザ状態を設定するには

文字を入力するには

数字モード

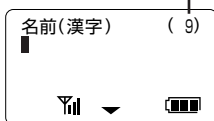
数字を入力することができます。

＜例＞電話帳の名前入力画面に「123」と入力する場合

1 ボタンを押して入力モードを選択する。

(9) (全角) または (9) (半角) から選択します。

数字モード



2 の順に押す。



お知らせ

- 漢字変換では、半角文字の入力はできません。
- 改行は、eメール本文で使用できます。
- 記号の↵(改行)、数字モードの*、#はメール機能で有効です。



ワンポイント

● 文字と機能の割り当て一覧表

漢字／カタカナ／英字／数字の各入力モードでのボタンと機能は下表のとおりです。 ボタンを押すたびに入力モードが切り替わります。文字入力は、入力する文字が表示されるまでダイヤルボタンを繰り返し押してください。

ボタン	漢字モード	カタカナモード	英字モード				数字モード	
			大文字全角	小文字全角	大文字半角	小文字半角	全角	半角
	あいうえお あいうえお	アイウオ アイウ	無効	無効	無効	無効	1	1
	かきくけこ	カキク コ	ABCabc	abcABC	ABCabc	abcABC	2	2
	さしすせそ	サスセ ソ	DEFdef	defDEF	DEFdef	defDEF	3	3
	たちつとっ	タチツ ッ	GHIghi	ghiGHI	GHIghi	ghiGHI	4	4
	なにぬねの	ナニヌ ノ	JKLjkl	jklJKL	JKLjkl	jklJKL	5	5
	はひふへほ	ハヒフ ホ	MNOmno	mnoMNO	MNOmno	mnoMNO	6	6
	まみむめも	マミム モ	PQRSpqrs	pqrsPQRS	PQRSpqrs	pqrsPQRS	7	7
	やゆよやゆよ	ヤヨヤ ヨ	TUVtuv	tuvTUV	TUVtuv	tuvTUV	8	8
	らりるれろ	ラリル ロ	WXYZwxyz	wxyzWXYZ	WXYZwxyz	wxyzWXYZ	9	9
	わをんー、。、！、？ @ () * # SP(スペース)↵(改行)	ワワンー、@ () * # SP(スペース)	ー、。、！、？@ () * # SP(スペース)↵(改行)	ー、。、！、？@ () * # SP(スペース)	ー、。、！、？@ () * # SP(スペース)	ー、。、！、？@ () * # SP(スペース)	0	0
	* *	* *	無効	無効	無効	無効	*	*
	無効	無効	無効	無効	無効	無効	#	#
 (左ボタン)	カーソルを左に							
 (右ボタン)	カーソルを右に							
 (クリア)	1文字削除							

● 続けて同じダイヤルボタンの文字を入力するには

右ボタンを押して、カーソルを移動させてください。

● 文字を修正するには

左ボタンでカーソルを修正したい文字へ移動し、再度入力してください。

電話帳ダイヤルでかけるには (共通電話帳)

電話帳には、すべてのIPコードレス電話機とIP多機能電話機で共通に使用する共通電話帳と、電話機ごとに使用する個人電話帳、IPコードレス電話機内にあるアドレス帳があります。

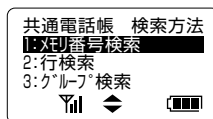
ここでは、共通電話帳に登録されている電話番号をメモリ番号、読み仮名、電話帳グループのいずれかで検索してから電話をかける操作について説明します。

メモリ番号で検索してかける

1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



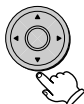
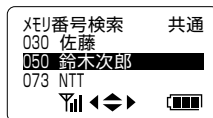
2 「共通電話帳」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



3 「メモリ番号検索」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



4 目的の電話帳のメモリ番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。または上下左右ボタンで目的の電話帳を選択する。

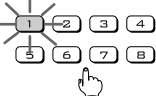


5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 >  ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

6 相手の方が出たら、お話しする。



3より便利に使う

電話帳ダイヤルでかけるには
文字を入力するには



ワンポイント

- メモリ番号を表示させたあと前後の電話帳を表示させるには
手順4でメモリ番号を指定して表示したあと、上下左右ボタンで電話帳をスクロールすることができます。
- 登録されていないメモリ番号を入力した場合は
次のメモリ番号の電話帳が表示されます。
- 指定できるメモリ番号は
000～099です。



電話帳 ▶ 電話帳を利用したその他の選択／発信操作は？
(P101)

電話帳ダイヤルでかけるには (共通電話帳)

読み仮名を検索してかける (行検索)

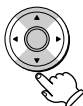
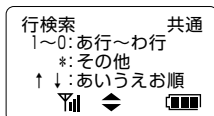
- 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



- 2 「共通電話帳」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

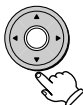


- 3 上下ボタンで「行検索」を選択し、決定ボタンを押す。



- 4 目的の電話帳の読み仮名を含む行(ア~ワ、その他)に対応しているダイヤルボタン(1 あ)~ わをん記号、 (＊ロック) を押し、上下左右ボタンで電話帳を選択する。

同じダイヤルボタンを続けて押すと、次の文字から始まる電話帳が一覧表示されます。

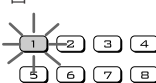


- 5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 >  ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

- 6 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

- 電話帳一覧に表示される順序

行検索をして表示される順序は、次のとおりです。

- ① カタカナ (アイウエオ順)
- ② 英字 (abc順)
- ③ 数字 (0123456789、「記号」順)



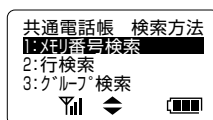
▶ 電話帳を利用したその他の選択/発信操作は？
(P101)

電話帳グループの電話番号を検索してかける

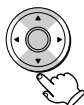
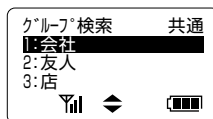
1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



2 「共通電話帳」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

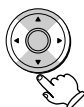
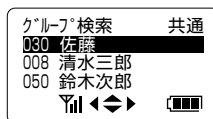


3 上下ボタンで「グループ検索」を選択し、決定ボタンを押す。

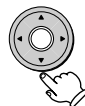
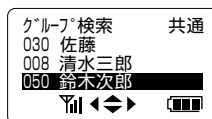


4 上下ボタンで目的のグループを選択し、決定ボタンを押す。

選択したグループ内の電話帳が表示されます。



5 上下左右ボタンで目的の電話帳を選択する。

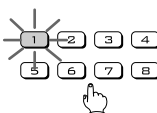


6 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 >  ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

7 相手の方が出たら、お話しする。

3 より便利に使う

電話帳ダイヤルでかけるには



ワンポイント

● 電話帳一覧に表示される順序

グループ検索をして表示される順序は、次のとおりです。

- ① カタカナ (アイウエオ順)
- ② 英字 (abc順)
- ③ 数字 (0123456789、「記号」順)



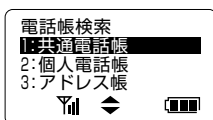
▶ 電話帳を利用したその他の選択／発信操作は？ (P101)

電話帳ダイヤルでかけるには (個人電話帳)

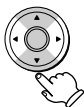
個人電話帳に登録されている電話番号をメモリ番号、読み仮名、電話帳グループのいずれかで検索してから電話をかけることができます。

メモリ番号で検索してかける

1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



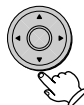
2 上下ボタンで「個人電話帳」を選択し、決定ボタンを押す。



3 「メモリ番号検索」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



4 目的の電話帳のメモリ番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。または上下左右ボタンで目的の電話帳を選択する。

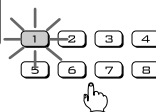


5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 > ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

6 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

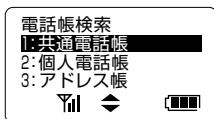
- メモリ番号を表示させたあと前後の電話帳を表示させるには
手順4でメモリ番号を指定して表示したあと、上下ボタンで電話帳をスクロールすることができます。
- 登録されていないメモリ番号を入力した場合は次のメモリ番号の電話帳が表示されます。
- 指定できるメモリ番号は000～499です。



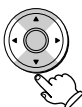
▶ 電話帳を利用したその他の選択／発信操作は？
(P101)

読み仮名を検索してかける (行検索)

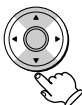
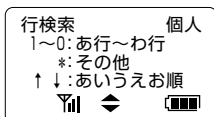
1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



2 上下ボタンで「個人電話帳」を選択し、決定ボタンを押す。

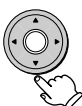


3 上下ボタンで「行検索」を選択し、決定ボタンを押す。



4 目的の電話帳の読み仮名を含む行(ア~ワ、その他)に対応しているダイヤルボタン(1 あ ~)、(* ロック) を押し、上下左右ボタンで電話帳を選択する。

同じダイヤルボタンを続けて押すと、次の文字から始まる電話帳が一覧表示されます。

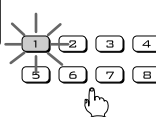


5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 >  ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

6 相手の方が出たら、お話しする。



3 より便利に使う

電話帳ダイヤルでかけるには



ワンポイント

●電話帳一覧に表示される順序

行検索をして表示される順序は、次のとおりです。

- ① カタカナ (アイウエオ順)
- ② 英字 (abc順)
- ③ 数字 (0123456789、「記号」順)

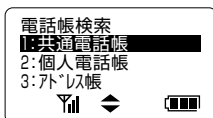


▶ 電話帳を利用したその他の選択／発信操作は？ (P101)

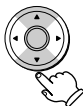
電話帳ダイヤルでかけるには (個人電話帳)

電話帳グループの電話番号を検索してかける

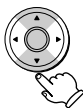
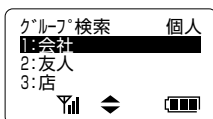
1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



2 上下ボタンで「個人電話帳」を選択し、決定ボタンを押す。

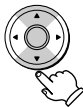


3 上下ボタンで「グループ検索」を選択し、決定ボタンを押す。

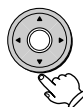
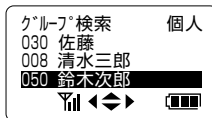


4 上下ボタンで目的のグループを選択し、決定ボタンを押す。

選択したグループ内の電話帳が表示されます。

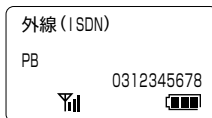


5 上下左右ボタンで目的の電話帳を選択する。

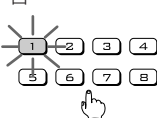


6 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 > **1** ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

7 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

- 電話帳一覧に表示される順序
グループ検索をして表示される順序は、次のとおりです。
① カタカナ (アイウエオ順)
② 英字 (abc順)
③ 数字 (0123456789、「記号」順)



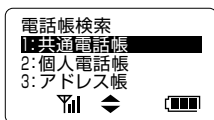
▶ 電話帳を利用したその他の選択/発信操作は？ (P101)

電話帳ダイヤルでかけるには (アドレス帳)

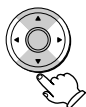
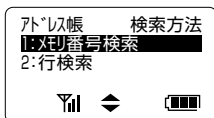
アドレス帳に登録されている電話番号をメモリ番号、または読み仮名で検索してから電話をかけることができます。

メモリ番号で検索してかける

1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



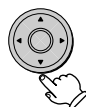
2 上下ボタンで「アドレス帳」を選択し、決定ボタンを押す。



3 「メモリ番号検索」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



4 目的の電話帳のメモリ番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。または上下左右ボタンで目的の電話帳を選択する。

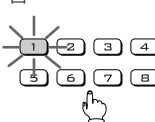


5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 >  ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

6 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

- メモリ番号を表示させたあと前後の電話帳を表示させるには
手順4でメモリ番号を指定して表示したあと、上下ボタンで電話帳をスクロールすることができます。
- 登録されていないメモリ番号を入力した場合は次のメモリ番号の電話帳が表示されます。
- 指定できるメモリ番号は000～499です。



▶ 電話帳を利用したその他の選択／発信操作は？ (P101)

電話帳ダイヤルでかけるには (アドレス帳)

読み仮名を検索してかける (行検索)

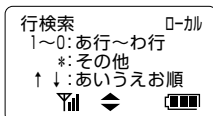
1 待ち受け状態で、 ボタンを押す。



2 上下ボタンで「アドレス帳」を選択し、決定ボタンを押す。



3 上下ボタンで「行検索」を選択し、決定ボタンを押す。



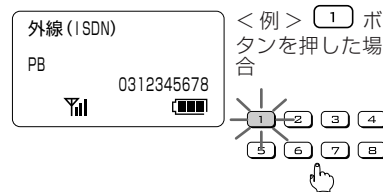
4 目的の電話帳の読み仮名を含む行(ア~ワ、その他)に対応しているダイヤルボタン(1 あ ~ )、(※ ロック) を押し、上下左右ボタンで電話帳を選択する。

同じダイヤルボタンを続けて押すと、次の文字から始まる電話帳が一覧表示されます。



5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

6 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

● 電話帳一覧に表示される順序

行検索をして表示される順序は、次のとおりです。

- ① カタカナ (アイウエオ順)
- ② 英字 (abc順)
- ③ 数字 (0123456789、「記号」順)



▶ 電話帳を利用したその他の選択/発信操作は？
(P101)

電話帳に登録するには

よくかける相手の方の電話番号を電話帳に登録しておくと、電話帳を使って簡単に電話をかけることができます。

アドレス帳の登録は、それぞれのIPコードレス電話機から、またはパソコンから設定ソフトウェアを利用して行います。

個人電話帳の登録は、それぞれのIPコードレス電話機またはX7000 主装置のデータ設定で行います。

共通電話帳の登録はX7000 主装置のデータ設定で行います。

(●Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) ・無線ステーション取扱説明書、Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 基本編)

アドレス帳に登録する

アドレス帳は500件まで登録できます。
アドレス帳1件につき、下記の内容を登録できます。

<文字を入力するには> (●P51)

- ・ 名前 (全角10文字／半角20文字まで)
- ・ 読み仮名 (半角20文字まで)
- ・ 外線電話番号 (半角32桁まで)
- ・ メモリ番号 (000～499)

eメール利用の設定がある場合は、メールアドレス (半角英数64文字まで) も登録できます。

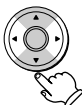
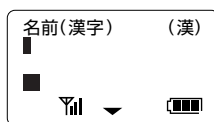
1 待ち受け状態で、 ボタンを2 秒以上押す。

「電話帳登録」画面が表示されます。



2 上下ボタンで「アドレス帳」を選択し、決定ボタンを押す。

名前入力画面が表示されます。



3 登録する相手の名前を入力する。



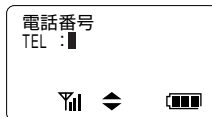
4 決定ボタンを押す。

読み仮名入力画面が表示されます。
読み仮名は名前入力時に入力された20文字までがそのまま表示されます。



5 入力内容を確認し、決定ボタンを押す。

電話番号入力画面が表示されます。



6 登録する相手の電話番号を入力する。

入力された電話番号が表示されます。



(次ページにつづく)

電話帳に登録するには

7 決定ボタンを押す。

eメールの設定がない場合は、手順9の「メモリ番号」画面に進みます。



8 電子メールアドレスを入力する。



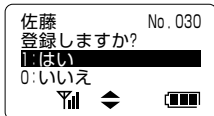
9 決定ボタンを押す。

「メモリ番号」画面が表示されます。空いている一番若いメモリ番号が表示されますので、そのままいい場合は決定ボタンを押して手順11へ進みます。



10 登録するメモリ番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。

登録を確認する画面が表示されます。

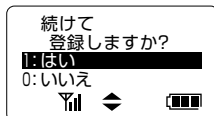


入力したメモリ番号にすでに電話帳が登録されている場合は、上書きの確認画面が表示されます。

上書きしない場合は、上下ボタンで「いいえ」を選択したあと決定ボタンを押し、別の番号を入力し直します。

11 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

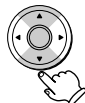
「続けて登録しますか?」と表示されます。



登録を続ける場合は、「はい」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、手順3~11を繰り返します。

12 上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押す。

「電話帳登録」画面に戻ります。



13 クリア ボタンを押す。

アドレス帳に保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (●P51)
- 電話帳を修正するには (●P65)



お知らせ

- 待ち受け状態で (X) ボタン、(*) ボタン、(4) ボタン、(9) ボタンの順に押しても、アドレス帳の登録操作を行うことができます。
- 読み仮名には、半角の「カタカナ」、「英字」、「数字」、「記号」が入力できます。
- すでに500件登録されている状態で電話帳登録操作を行ったときは、「ピピピピピ」という警告音が鳴り、登録できません。

個人電話帳に登録する

個人電話帳は500件まで登録できます。
個人電話帳1件につき、下記の内容を登録できます。

<文字を入力するには> (●P51)

- ・ 名前 (全角10文字／半角20文字まで)
- ・ 読み仮名 (半角20文字まで)
- ・ 外線電話番号 3件 (TEL1～TEL3) (各半角32桁まで)
- ・ 内線番号 1件 (半角4桁まで)
- ・ メモリ番号 (000～499)

また、電話帳を10個のグループに分類して管理することができます。

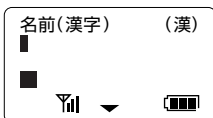
1 待ち受け状態で、 ボタンを2 秒以上押す。

「電話帳登録」画面が表示されます。



2 「個人電話帳」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

名前入力画面が表示されます。



3 登録する相手の名前を入力する。



4 決定ボタンを押す。

読み仮名入力画面が表示されます。
読み仮名は名前入力時に入力された20文字までがそのまま表示されます。



5 入力内容を確認し、決定ボタンを押す。

電話番号入力画面(TEL1)が表示されます。



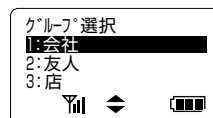
6 登録する相手の電話番号を入力する。



7 決定ボタンを押す。

電話番号入力画面(TEL2)が表示されます。

TEL2／TEL3／内線は、登録する場合は手順6、7の操作を、登録しない場合は各入力画面で決定ボタンを押して「グループ選択」画面へ進みます。

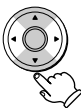
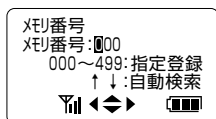


(次ページにつづく)

電話帳に登録するには

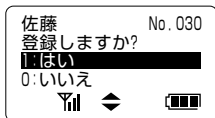
8 上下ボタンでグループを選択し、決定ボタンを押す。

「メモリ番号」画面が表示されます。
空いている一番若いメモリ番号が表示されますので、そのままがいい場合は決定ボタンを押して手順10へ進みます。



9 登録するメモリ番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。

登録を確認する画面が表示されます。

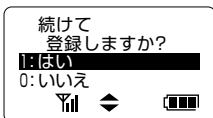


入力したメモリ番号にすでに電話帳が登録されている場合は、上書きの確認画面が表示されます。

上書きしない場合は、上下ボタンで「いいえ」を選択したあと決定ボタンを押し、別の番号を入力し直します。

10 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

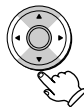
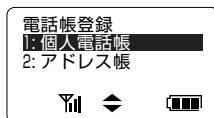
「続けて登録しますか?」と表示されます。



登録を続ける場合は、「はい」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、手順3～10を繰り返します。

11 上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押す。

「電話帳登録」画面に戻ります。



12 (クリア) ボタンを押す。

個人電話帳に保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P51)
- 電話帳を修正するには (➡P65)
- 電話帳グループの名前をつけるには (➡P68)



お知らせ

- 待ち受け状態で (メニュー) ボタン、(5 な) ボタンの順に押し、個人電話帳の登録操作を行うことができます。
- 読み仮名には、半角の「カタカナ」、「英字」、「数字」、「記号」が入力できます。
- 手順8でダイヤルボタンを押しても、グループが選択できません。
- すでに500件登録されている状態で電話帳登録操作を行ったときは、「ビビビビビ」という警告音が鳴り、登録できません。

電話帳を修正するには

個人電話帳とアドレス帳に登録された電話帳を修正することができます。

1 修正する電話帳を検索し、決定ボタンを押す。

詳細画面が表示されます。

< 個人電話帳の場合 >

個人電話帳 No. 030
名前: 佐藤
読み: サトウ
TEL: 0312345678



< アドレス帳の場合 >

アドレス帳 No. 030
名前: 佐藤
読み: サトウ
TEL: 0312345678



2 Xボタンを押す。

< 個人電話帳の場合 >

佐藤 No. 030
1: 編集
2: 削除
3: 発信



< アドレス帳の場合 >

佐藤 No. 030
1: メール送信
2: 発信
3: 編集

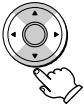


3 上下ボタンで「編集」を選択し、決定ボタンを押す。

名前修正画面が表示されます。

名前を修正しない場合は、手順5へ進みます。

名前(漢字) (漢)
佐藤



4 名前を修正する。

クリア ボタンを押し、名前を削除して修正してください。

< 例 > 「佐藤」を「鈴木」に修正する場合

名前(漢字) (漢)
鈴木



5 決定ボタンを押す。

読み仮名を修正しない場合は、決定ボタンを押して手順7へ進みます。

読み(カナ) (カ)
サトウ



6 読み仮名を修正し、決定ボタンを押す。

< 個人電話帳の場合 >

電話番号
TEL: 0312345678



電話番号を修正しない場合は、決定ボタンを押し、手順7の「個人電話帳」へ進みます。

< アドレス帳の場合 >

電話番号
TEL: 0312345678



電話番号を修正しない場合は、決定ボタンを押し、手順7の「アドレス帳」へ進みます。

電話帳を修正するには

7 電話番号を修正し、決定ボタンを押す。

「個人電話帳」：電話番号入力画面（TEL2）が表示されますので、必要に応じてTEL2／TEL3／内線を修正し（●P63）、「グループ選択」画面へ進みます。



グループを変更しない場合は、決定ボタンを押して手順9へ進みます。



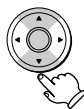
「アドレス帳」：

＜eメール利用の設定がない場合＞
手順9へ進みます。

＜eメール利用の設定がある場合＞
「電子メールアドレス」入力画面が表示されますので、必要に応じて修正し、手順9へ進みます。

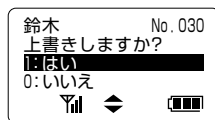
8 上下ボタンでグループを選択し、決定ボタンを押す。

「メモリ番号」画面が表示されます。
メモリ番号を修正しない場合は、決定ボタンを押して手順10へ進みます。



9 メモリ番号を修正し、決定ボタンを押す。

「上書きしますか？」と表示されます。



10 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

元の電話帳データが上書きされ、電話帳の詳細画面に戻ります。
しばらくすると、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

●文字を修正するには（●P52）

電話帳を削除するには

個人電話帳とアドレス帳に登録された電話帳を、選択して削除することができます。

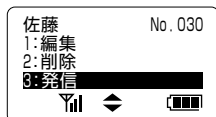
1 削除する電話帳を検索し、決定ボタンを押す。

詳細画面が表示されます。

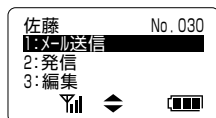


2 (X)ボタンを押す。

<個人電話帳の場合>

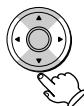
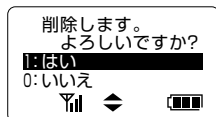


<アドレス帳の場合>



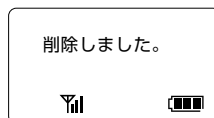
3 上下ボタンで「削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



4 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

選択した電話帳が削除され、電話帳の検索画面に戻ります。



ワンポイント

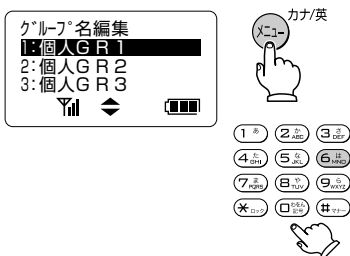
● 削除を中止するときは

手順4で、上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

電話帳グループの名前をつけるには

個人電話帳の10個ある電話帳グループに「得意先」、「友人」などグループの名前を設定することができます。

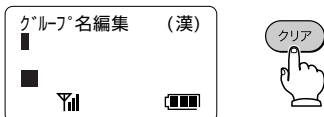
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**6** **は** **MNO** ボタンの順に押す。
「グループ名編集」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンでグループを選択し、決定ボタンを押す。



- 3** **クリア** ボタンを押す。
現在のグループ名を消去します。



- 4** グループ名を入力する。
全角7文字、半角14文字まで入力することができます。
<例>「得意先」と入力した場合



- 5** 決定ボタンを押す。
「グループ名編集」画面に戻ります。



- 6** **クリア** ボタンを2回押す。
グループ名が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

●文字を入力するには (P51)

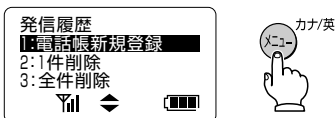
発信履歴や着信履歴の電話番号を登録するには

発信履歴や着信履歴の電話番号を個人電話帳に登録することができます。

- 1** 発信履歴ボタンまたは着信履歴ボタンを押して、登録する発信履歴または着信履歴を選択する。



- 2** **メニュー** ボタンを押す。



- 3** 「電話帳新規登録」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

名前の入力画面が表示されます。

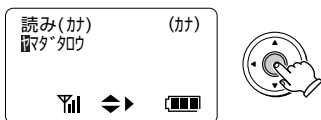


- 4** 名前を入力する。



- 5** 決定ボタンを押す。

読み仮名入力画面が表示されます。
読み仮名は名前入力時に入力された20文字までがそのまま表示されます。



- 6** 入力内容を確認し、決定ボタンを押す。

登録する相手の電話番号が表示されます。
TEL2、TEL3、内線番号も追加して入力することができます。



- 7** 決定ボタンを押す。



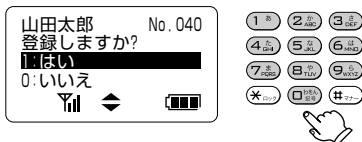
- 8** 上下ボタンでグループを選択し、決定ボタンを押す。

「メモリ番号」画面が表示されます。
空いている一番若いメモリ番号が表示されますので、そのままがいい場合は決定ボタンを押して手順10へ進みます。



9 登録するメモリ番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押す。

登録を確認する画面が表示されます。



入力したメモリ番号にすでに電話帳に登録されている場合は、上書きの確認画面が表示されます。

上書きしたくない場合は、上下ボタンで「いいえ」を選択したあと決定ボタンを押し、別の番号を入力し直します。

10 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P51)
- ネーム・ディスプレイで発信者名が通知されているときは
手順3の画面に、発信者名が入力済みになっています。
- 個人電話帳に登録する (➡P63)

前に電話をかけた相手に再びかけるには (発信履歴)

こちらからかけた電話番号は、10件まで発信履歴として保存され、発信履歴から相手先を選択して電話をかけることができます。
電話番号は1件につき32桁まで記録できます。

1 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。

一番新しい発信履歴が表示されます。

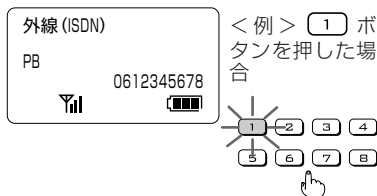


2 上下左右ボタンでかけたい相手を選択する。



3 外線ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。
外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

4 相手の方が出たら、お話する。



前に電話をかけた相手に再びかけるには
発信履歴や着信履歴の電話番号を登録するには



ワンポイント

●発信履歴に記録される内容は

発信履歴に記録される内容は次のとおりです。

- ・ 発信日時
 - ・ 回線の捕捉方法と相手の方の電話番号
- ※最大で10件分の内容を記憶します。ただし、同じ番号に発信したときは、件数には含まれません。

●相手の方の名前が電話帳に登録されている場合は名前が表示されます。

●発信履歴を個人電話帳に登録するには (➡P69)



お知らせ

- 発信履歴は電源を切ると削除されます。
- 内線に発信した場合は、発信履歴には保存されません。

発信履歴を削除するには

発信履歴を検索したあとに削除することができます。また、発信履歴の全データを一度に削除することもできます。

発信履歴を選択して削除する

1 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。

一番新しい発信履歴が表示されます。



2 上下左右ボタンで削除する発信履歴を選択する。

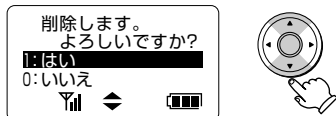


3 ボタンを押す。



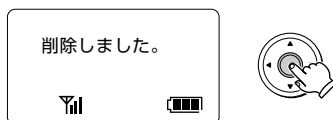
4 上下ボタンで「1件削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



5 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

「削除しました。」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

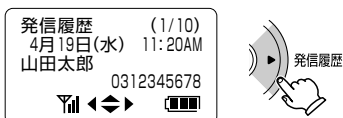
● 削除を中止するときは

手順5で、上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

すべての発信履歴を削除する

1 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。

一番新しい発信履歴が表示されます。

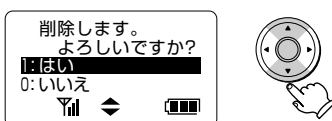


2 (X)ボタンを押す。



3 上下ボタンで「全件削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



4 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

「削除しました。」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

●削除を中止するときは

手順4で、上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

電話をかけてきた相手にこちらからかけるには (着信履歴)

発信者番号が通知されている着信の電話番号は、着信履歴として保存され、着信履歴から相手先を選択して電話をかけることができます。

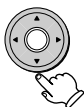
電話番号は1件につき32桁まで記録できます。

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

一番新しい着信履歴が表示されます。



2 上下左右ボタンでかけたい相手先を選択する。

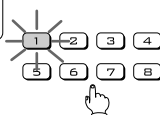


3 外線ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。
外線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



< 例 > ① ボタンを押した場合



しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。

4 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

●着信履歴に記録される内容は

以下の内容が記録されます。

- 着信日時
- 電話をかけてきた相手の方の電話番号
- 応答記録

ネーム・ディスプレイを契約されている場合や、電話をかけてきた相手の方の電話番号と名前が共通電話帳／個人電話帳／アドレス帳に登録されている場合は名前が記録されます。また、主装置の設定により応答記録を残すことができます。(●Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 基本編)

●ディスプレイに「着信あり」または「文字メッセージあり」と表示されているときは

まだ確認していない着信履歴または文字メッセージがあります。着信履歴ボタンを押して内容を確認すると、「着信あり」「文字メッセージあり」表示は消えます。

●文字メッセージを受信したときは

DESKPORTから送信した文字メッセージを受信すると、ディスプレイに「文字メッセージあり」と表示されます。文字メッセージに電話番号が付加されている場合には、その番号に電話をかけることができます。文字メッセージは10件まで記録され、古い記録から順に削除されます。

●文字メッセージを読むには

① ディスプレイに「文字メッセージあり」が表示されていること確認して、着信履歴ボタンを押す
着信履歴が表示され、未読の文字メッセージがある着信履歴には「未読」と表示されます。

② 文字メッセージを読みたい着信履歴がディスプレイに表示されている状態で、決定ボタンを押す
文字メッセージが表示されます。

●文字メッセージの電話番号に電話をかけるには

① ディスプレイに文字メッセージの電話番号が表示されている状態で、 ボタンを押す

② 指定ダイヤルへ発信の番号 () を押す
表示されている電話番号に発信します。

●着信履歴を個人電話帳に登録するには (●P69)



お知らせ

- 着信履歴は放送着信(複数の端末を呼び出す鳴動着信)、個別着信(ダイヤルイン着信などで個別に呼び出す着信)、文字メッセージそれぞれ10件まで記録されます。10件を超えた場合は、古い記録から自動的に消去されます。

- 発信者番号が通知されない着信は記録されません。
- 発サブアドレスが通知されている場合には発サブアドレスも記録されます(区切り文字は「*」です)。
- 着信履歴は電源を切ると削除されます。
- 内線から着信した場合は、着信履歴には保存されません。

着信履歴を削除するには

着信履歴を検索したあとに削除することができます。また、着信履歴の全データを一度に削除することもできます。

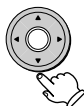
着信履歴を選択して削除する

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

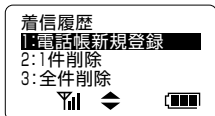
一番新しい着信履歴が表示されます。



2 上下左右ボタンで削除する着信履歴を選択する。

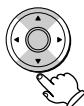
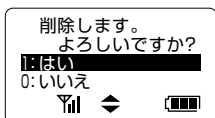


3 決定ボタンを押す。



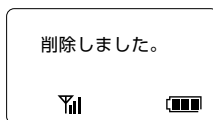
4 上下ボタンで「1件削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



5 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

「削除しました。」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

●削除を中止するときは

手順5で、上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

着信履歴を削除するには

すべての着信履歴を削除する

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

一番新しい着信履歴が表示されます。

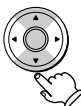
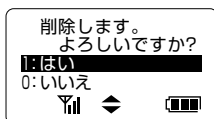


2 ④ ボタンを押す。



3 上下ボタンで「全件削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



4 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

「削除しました。」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。

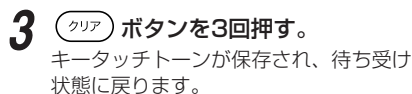


ワンポイント

●削除を中止するときは

手順4で、上下ボタンで「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊** ロック **6** は MNO **□** わをん 記号 の順に押す。
「キータッチトーン」画面が表示されます。



77

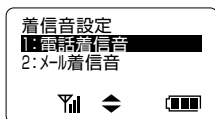
着信音を変えるには

電話着信とメール着信それぞれに対応する着信音を設定できます。

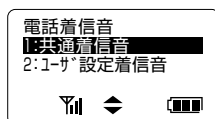
電話の着信音を変更する

お買い求め時は、「共通着信音」に設定されています。

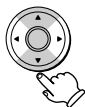
- 1** 待ち受け状態で、**X-1** ボタン、**＊** ロック **6** は MNO **3** さ DEF の順に押す。
「着信音設定」画面が表示されます。



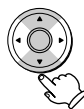
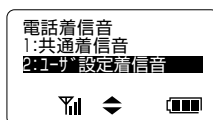
- 2** 「電話着信音」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



- 3** 上下ボタンで「ユーザ設定着信音」を選択し、決定ボタンを押す。



- 4** 上下ボタンで着信音を選択し、決定ボタンを押す。



- 5** **クリア** ボタンを5回押す。
着信音設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



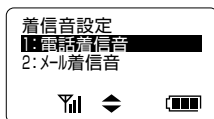
お知らせ

- パソコンから設定ソフトウェアを利用して、IPコードレス電話機に着信音を追加し、「メロディ設定」画面から選択することができます。
<追加した着信音のファイル名について>
 - 最大17文字まで表示されます。17文字を超えた分は表示されません。
 - 拡張子は表示されません。

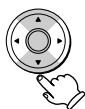
メールの着信音を変更する

お買い求め時は、「OFF」に設定されています。

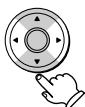
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**ロック** **6** は **MNG** **3** さ **DEF** の順に押す。
「着信音設定」画面が表示されます。



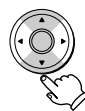
- 2** 上下ボタンで「メール着信音」を選択し、決定ボタンを押す。



- 3** 上下ボタンで「ON」を選択し、決定ボタンを押す。



- 4** 上下ボタンで着信音を選択し、決定ボタンを押す。



- 5** **クリア** ボタンを5回押す。

着信音設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

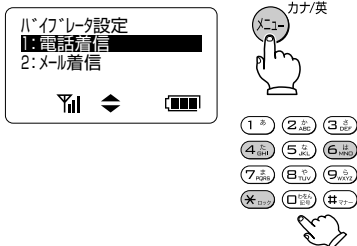
- メールの着信音の設定は、電源を切っても保持されます。
- パソコンから設定ソフトウェアを利用して、IPコードレス電話機に着信音を追加し、「メロディ設定」画面から選択することができます。
<追加した着信音のファイル名について>
 - 最大17文字まで表示されます。17文字を超えた分は表示されません。
 - 拡張子は表示されません。

着信を振動で知らせるには (バイブレーション着信)

バイブレーション着信を設定すると、着信音量に関係なく着信を振動でお知らせします。また、着信音を鳴らす設定にしているときは、着信音とバイブレーション着信が同時に行われます。

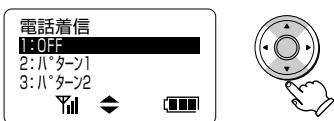
バイブレーション着信を設定する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊** ロック **6** は MND **4** た GH の順に押す。
「バイブレーション設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「電話着信」または「メール着信」を選択し、決定ボタンを押す。

<例> 「電話着信」を選択した場合



- 3** 上下ボタンでパターンを選択し、決定ボタンを押す。

「バイブレーション設定」画面に戻ります。



- 4** **クリア** ボタンを4回押す。
バイブレーション設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- マナーモードが設定されている場合は
マナーモードのバイブレーションの設定に従います。
(➡P82)

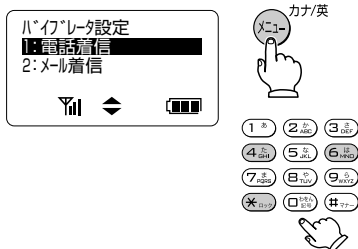


お知らせ

- バイブレーション着信の設定は、電源を切っても保持されます。

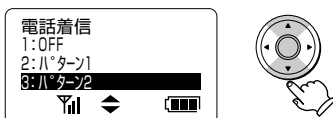
バイブレーション着信を解除する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊** ロック **6** は MNC **4** た GHI の順に押す。
「バイブレータ設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「電話着信」または「メール着信」を選択し、決定ボタンを押す。

<例> 「電話着信」を選択した場合



- 3** 上下ボタンで「OFF」を選択し、決定ボタンを押す。

「バイブレータ設定」画面に戻ります。



- 4** **クリア** ボタンを4回押す。
バイブレータ設定が解除され、待ち受け状態に戻ります。



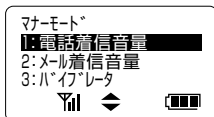
マナーモードを設定するには

周囲の迷惑にならないように、あらかじめ着信音、バイブレーションのON/OFFなどのマナーモードの機能をそれぞれ設定しておくことができます。マナーモードは、**(#777)** (マナー) ボタンを2秒以上押して設定／解除します。

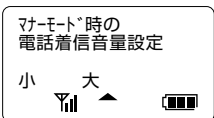
マナーモードの機能を設定する

お買い求め時は、電話着信音量が「無音」、メール着信音量が「無音」、バイブレーションが「ON」に設定されています。

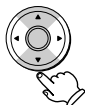
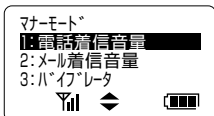
- 1** 待ち受け状態で、**(X) (C) (1)** ボタン、**(*)** **(6)** **(1)** の順に押す。
「マナーモード」画面が表示されます。



- 2** 「電話着信音量」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

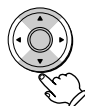


- 3** 上下ボタンで電話着信音量を調節し、決定ボタンを押す。
無音も含め、4段階に調節できます。



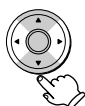
- 4** 上下ボタンで「メール着信音量」を選択し、決定ボタンを押す。

マナーモード時の
メール着信音量設定



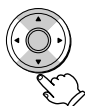
- 5** 上下ボタンでメール着信音量を調節し、決定ボタンを押す。
無音も含め、4段階に調節できます。

マナーモード
1: 電話着信音量
2: メール着信音量
3: バイブレーション



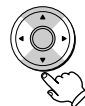
- 6** 上下ボタンで「バイブレーション」を選択し、決定ボタンを押す。

マナーモード バイブレーション設定
1: ON
2: OFF



- 7** 上下ボタンでバイブレーションの「ON」または「OFF」を選択し、決定ボタンを押す。
「マナーモード」画面に戻ります。

マナーモード
1: 電話着信音量
2: メール着信音量
3: バイブレーション



8 クリア ボタンを4回押す。

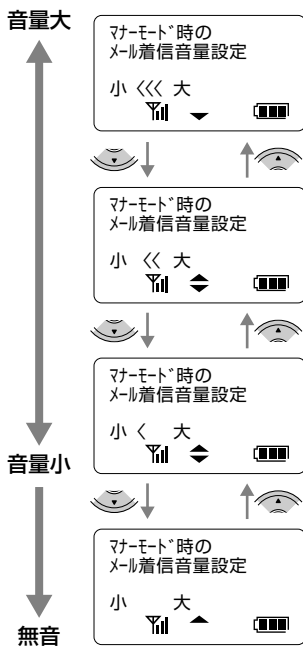
マナーモードの機能が保存され、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- マナーモードの機能を設定するときの着信音量調節は、下記のように表示されます。

<例>「メール着信音量」を選択した場合

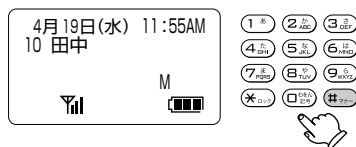


- マナーモードの設定は、電源を切っても保持されます。
- マナーモードでバイブレーションの設定を行っても、通常動作のバイブレーション設定が設定されていないとバイブレーション機能は動作しません。

マナーモードを設定する

1 待ち受け状態で、**[# マナー]** ボタンを2秒以上押す。

「M」が表示され、マナーモードに設定されます。



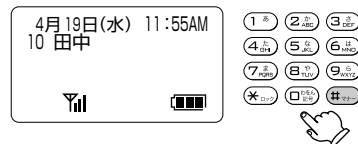
お知らせ

- マナーモード中の内線個別音声呼出は、内線個別信号呼出でお知らせします。
- 「M」は待ち受け画面のとき、または着信中に相手の方の電話番号や名前が通知されない場合に表示されます。

マナーモードを解除する

1 マナーモード状態で、**[# マナー]** ボタンを2秒以上押す。

「M」の表示が消え、マナーモードが解除されます。



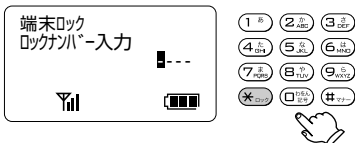
誤操作を防止するには (キーロック)

電話機を持ち歩くときなどに間違えてボタンを押してしまわないようにするには、キーロックを設定すると便利です。

キーロックを設定する

1 待ち受け状態で、(※ ロック) ボタンを2秒以上押す。

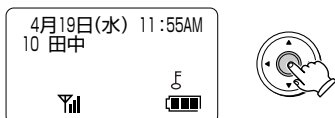
「端末ロック」画面が表示されます。



2 ロックナンバー4桁を入力する。 お買い求め時のロックナンバーは、「0000」に設定されています。



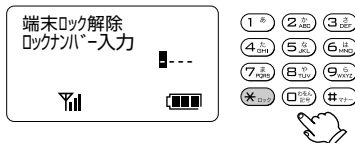
3 決定ボタンを押す。 Fが表示され、キーロックが設定されます。



キーロックを解除する

1 キーロック状態で、(※ ロック) ボタンを2秒以上押す。

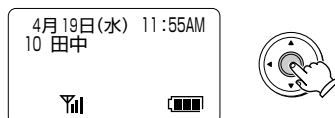
「端末ロック解除」画面が表示されます。



2 ロックナンバー4桁を入力する。 お買い求め時のロックナンバーは、「0000」に設定されています。



3 決定ボタンを押す。 Fの表示が消え、キーロックが解除されます。



ワンポイント

- 電話がかかってきたときは
着信した外線ボタンまたは (内線) ボタンを押してください。一時的にキーロックが解除され、通話することができます。電話を切ると再びキーロックが設定されます。
- 設定ソフトウェアを使用する場合は
IPコードレス電話機のキーロックを解除してから使用してください。再起動が必要な設定を、キーロックを解除せずにに行った場合は、(電源) ボタンを2秒以上押して電源を切り、再度 (電源) ボタンを2秒以上押して再起動してください。
- ロックナンバーを設定していない場合は
(※ ロック) ボタンを2秒以上押すだけで、キーロックを設定/解除できます。手順2以降の操作は必要ありません。

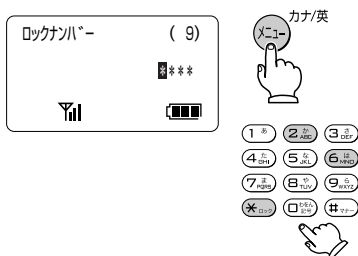
お知らせ

- ロックナンバーを間違えた場合は (クリア) ボタンを押し、再度入力し直してください。
- ロック操作を途中で止めたい場合は、決定ボタンを押してください。

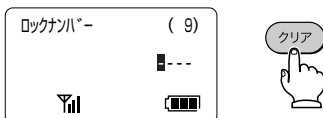
ロックナンバーを変更する

お買い求め時のロックナンバーは、「0000」に設定されています。

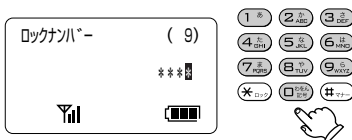
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**★ロック** **6 は MNC** **2 か ABC** の順に押す。
「ロックナンバー」画面が表示されます。



- 2** **クリア** ボタンを押す。
ロックナンバーが消去されます。



- 3** ロックナンバー4桁を入力する。



- 4** 決定ボタンを押す。



- 5** **クリア** ボタンを3回押す。
ロックナンバーの設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- **ロックナンバー未入力の設定をする**
ロックナンバーの入力なしでキーロック機能を使用できます。

お知らせ

- 設定したロックナンバーは、キーロックの設定や解除をするときに必要ですので、メモを取っておくなどして忘れないように気を付けてください。万一、設定したロックナンバーを忘れてしまったときは、設定ソフトウェアで確認することができます。または、当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 入力した番号は「*」で表示されます。
- 設定したロックナンバーは、電源を切っても保持されます。

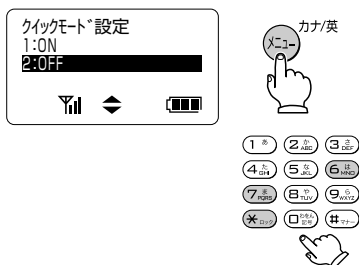
クイックモードを設定するには

クイックモードを設定すると、電話をかけるとき、受けるときの操作が次のようになります。

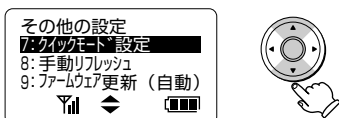
- 電話がかかってきたときは、充電台からIPコードレス電話機を取りあげたあとそのまま相手の方と通話できます。
- 待ち受け中にIPコードレス電話機を充電台から取りあげるだけで内線(X7000 主装置のデータ設定で「オフフック内線自動捕捉」を設定している場合)、または外線(X7000 主装置のデータ設定で「オフフック外線自動捕捉」を設定している場合)を捕捉することができます。

クイックモードを設定する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊ロック** **6 は MIND** **7 ま PGRS** の順に押す。
「クイックモード設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「ON」を選択し、決定ボタンを押す。

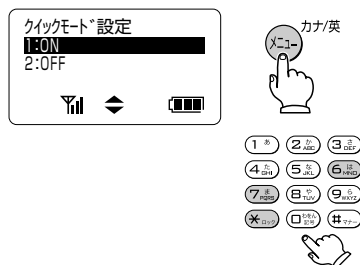


- 3** **クリア** ボタンを3回押す。
クイックモードの設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。

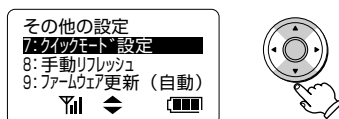


クイックモードを解除する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊ロック** **6 は MIND** **7 ま PGRS** の順に押す。
「クイックモード設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「OFF」を選択し、決定ボタンを押す。



- 3** **クリア** ボタンを3回押す。
クイックモードの設定が解除され、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- キーロックを設定している場合は、クイックモードの設定は無効です。

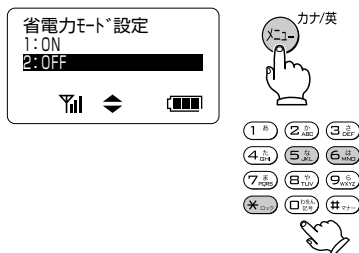
省電力モードを設定するには

省電力モード設定時は、10秒以上IPコードレス電話機が動作しない状態が続くと、外線ランプ表示が消えて省電力モードになります（省電力モード時は、画面に「省電力モード」と表示されます）。省電力モードを利用すると、電池の使用可能時間を延長することができます。お買い求め時は「OFF」に設定されています。

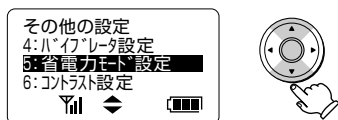
4月19日(水) 11:55AM
10 田中
省電力モード
YII [電池アイコン]

省電力モードを設定する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊** ロック **6** は MND **5** な JKL の順に押す。「省電力モード設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「ON」を選択し、決定ボタンを押す。

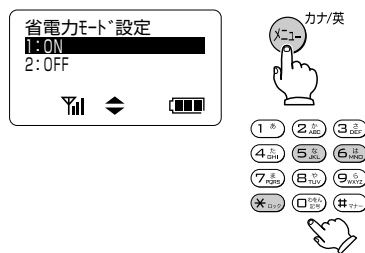


- 3** **クリア** ボタンを3回押す。
省電力モードが設定され、待ち受け状態に戻ります。

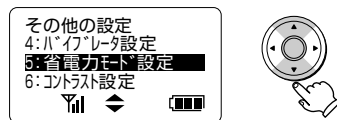


省電力モードを解除する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**＊** ロック **6** は MND **5** な JKL の順に押す。「省電力モード設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「OFF」を選択し、決定ボタンを押す。



- 3** **クリア** ボタンを3回押す。
省電力モードが解除され、待ち受け状態に戻ります。



3 より便利に使う

省電力モードを設定するには
クイックモードを設定するには



お知らせ

- 電話がかかってくると、自動的に省電力モードは解除されます。
- 省電力モード中にボタン操作をすると、最初に押されたボタン操作は無効となります。
- 省電力モードの設定は、電源を切っても保持されます。

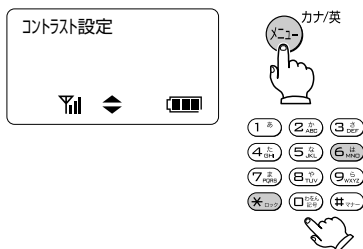
- 通話をしているときや着信ランプが点滅しているとき、お話ししていた通話を保留中のときは、省電力モードになりません。
- 外線ランプに赤点灯（他の内線電話機が外の相手の方とお話し中）などの表示がないときは、省電力モードになりません。

液晶ディスプレイのコントラストを 変えるには

液晶ディスプレイ表示の濃度（コントラスト）を8段階に調節できます。

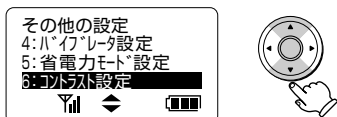
- 1** 待ち受け状態で、 ボタン、
 の順に押す。

「コントラスト設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンでコントラストを調節し、
決定ボタンを押す。

上下ボタンを押すと、液晶ディスプレイ
表示の濃度が変わります。



- 3** ボタンを3回押す。

コントラスト設定が保存され、待ち受け
状態に戻ります。



お知らせ

●コントラスト設定は、電源を切っても保持されます。

eメールを作成して送信するには

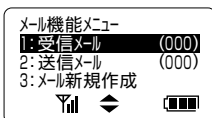
IPコードレス電話機はeメールサービスをご利用になれます。eメールサービスをご利用になるには、プロバイダとの契約と設定が必要です。(P112)
ここでは、eメールを新規に作成し、送信する操作について説明します。

1. 宛先を入力する

半角64文字まで入力することができます。

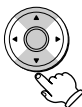
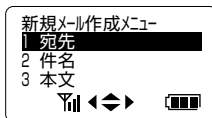
1 待ち受け状態で ボタンを2秒以上押す。

「メール機能メニュー」画面が表示されます。



2 上下ボタンで「メール新規作成」を選択し、決定ボタンを押す。

「新規メール作成メニュー」画面が表示されます。



3 「宛先」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



4 決定ボタンを押す。



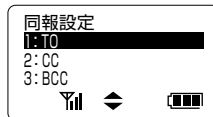
5 送信するメールアドレスを入力する。

<例>「sato123@xxx.ne.jp」と入力する場合

 ボタンを押して、アドレス帳のメールアドレスを選択することもできます。

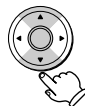


6 決定ボタンを押す。



7 上下ボタンで宛先のタイプを選択し、決定ボタンを押す。

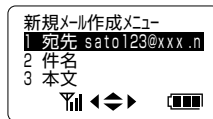
最大10件の宛先を設定できます。



宛先を追加する場合は、上下左右ボタンで空いている番号を選択し、手順4～7を行います。

8 ボタンを押す。

「新規メール作成メニュー」画面に戻ります。



3 より便利に使う

4 eメールを使う

eメールを作成して送信するには
液晶ディスプレイのコントラストを変えるには



お知らせ

- eメールは、設定を行わないと操作できません。(P113)



ワンポイント

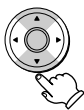
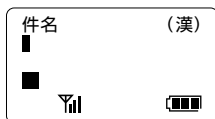
- 文字を入力するには (P51)

eメールを作成して送信するには

2. 件名を入力する

全角15文字、半角30文字まで入力することができます。

- 1 「新規メール作成メニュー」画面で、上下ボタンで「件名」を選択し、決定ボタンを押す。



- 2 件名を入力する。

<例>「報告」と入力した場合



- 3 決定ボタンを押す。

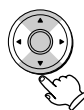
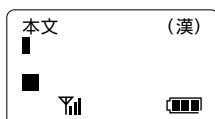
「新規メール作成メニュー」画面に戻ります。



3. 本文を入力する

全角1000文字、半角2000文字まで入力することができます。

- 1 「新規メール作成メニュー」画面で、上下ボタンで「本文」を選択し、決定ボタンを押す。



- 2 本文を入力する。



- 3 決定ボタンを押す。

「新規メール作成メニュー」画面に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (P51)

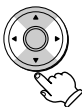
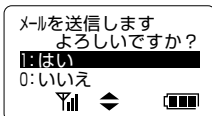


お知らせ

- 入力データ（下段）が何もないときに **クリア** ボタンを押すと、前画面に戻ることができます。
- eメール本文では、カタカナモードを使用できません。

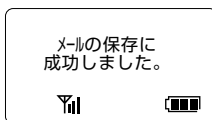
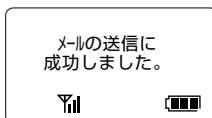
4. 作成したeメールを送信する

- 1** 「新規メール作成メニュー」画面で、上下ボタンで「メール送信」を選択し、決定ボタンを押す。



- 2** 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

しばらくすると、「メールの送信に成功しました。」→「メールの保存に成功しました。」と表示され、その後待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- 手順2で、「いいえ」を選択して決定ボタンを押すと、未送信メールとして保存することができます。未送信メールは、送信メール一覧にが表示されます。未送信メールを送信する場合は、一度編集モードにしてから送信してください。
- 送信したメールは、未送信メールと合わせて最大100件まで保存されます。
- 送信に失敗した場合、未送信メールとして保存されます。
- 送信したメールが未送信メールと合わせて100件になると、新しくメールを作成することができません。削除してください。(➡P96)



▶ メール機能を利用しているときの着信は？
(➡P101)

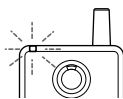
eメールを受信するには

受信したeメールを返信／転送したり、アドレス帳に登録することができます。また、通常はIPコードレス電話機は自動的にeメールを受信しますが、手動でメールサーバをチェックすることもできます。

eメールを受信する

メールが着信すると着信ランプが赤で点滅し、着信音が鳴る。

ディスプレイに✉が表示されます。



ワンポイント

- 新着メッセージのチェック間隔を設定するには (➡P120)



お知らせ

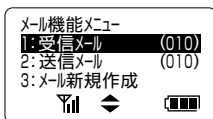
- 送信元のメールアプリケーションの仕様により、文字化けすることがあります。



- ▶メール機能を利用しているときの着信は？ (➡P101)

受信したeメールを表示する

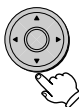
- 1**  ボタンを2秒以上押す。
「メール機能メニュー」画面が表示されます。



- 2** 「受信メール」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。
「受信メール一覧」画面が表示されます。未読のメールには  が表示されます。

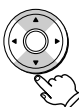


- 3** 上下左右ボタンで表示させたいメールを選択し、決定ボタンを押す。



- 4** 上下ボタンで表示させたい内容を選択する。

<例>「本文」を選択した場合



- 5** 決定ボタンを押す。

本文
業務連絡です。明日の
午後より緊急の会議を
行います。場所は本社



ワンポイント

- 受信メールの相手先をアドレス帳に登録するには
手順4で「from」を選択したあとに  ボタンを押すとアドレス帳の登録画面が表示され、送信者のメールアドレスを登録することができます。
<アドレス帳に登録する> (P61)
- 件名で表示させたいメールを選択するには
手順3のあとで、左右ボタンで選択してください。

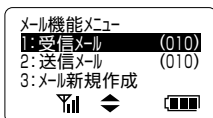


お知らせ

- 受信したメールは、最大100件まで保存されます。
- 受信したメールが100件になると新しくメールを受信することができません。削除してください。(P96)
- メッセージの受信時間は、24時間表示です。
- 受信したメールに半角英数字がある場合は、全角英数字に変換されます。
- メールの最大受信文字数は、全角1000文字です。全角1000文字を超えた分は削除されます。
- メールの内容によっては、1000文字受信できないことがあります。
- 手順4で「from」を選択した場合は、メールアドレスが表示されます。
- 添付ファイルつきメールや、HTMLメールには対応していません。添付ファイルつきメールや、HTMLメールを受信した場合は、宛先と件名のみが表示されます。
- IPコードレス電話機が表示できる文字コードは、ISO-2022-JPのみです。その他の文字コードで受信した場合は、正常に表示できない場合があります。
- IPコードレス電話機が表示できるのは、第2水準漢字までです。第2水準漢字以外の文字コードで受信した場合は「※」を表示します。
- 件名に(削除)がついたメールが受信されるときがあり、その場合、次のような制約事項があります。
 - ・日付、時間にそれぞれ、0/00 0:00と表示される場合があります。
 - ・「from」「to」「cc」「件名」が表示されない場合があります。
 - ・返信、全員に返信、転送を行うことができません。

受信したeメールを返信／転送する

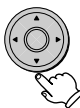
- 1**  ボタンを2秒以上押す。
「メール機能メニュー」画面が表示されます。



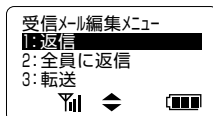
- 2** 「受信メール」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。
「受信メール一覧」画面が表示されます。



- 3** 上下左右ボタンで返信／転送したいメールを選択し、決定ボタンを押す。

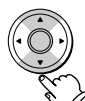
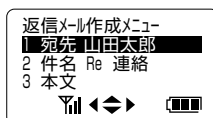


- 4**  ボタンを押す。
「受信メール編集メニュー」画面が表示されます。

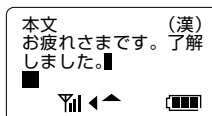


- 5** 上下ボタンで編集メニューを選択し、決定ボタンを押す。

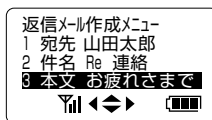
<例>「返信」を選択した場合



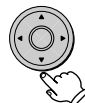
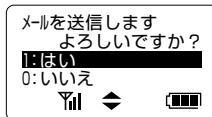
- 6** 件名や本文を選択、編集する（転送の場合は宛先も選択する）。



- 7** 決定ボタンを押す。

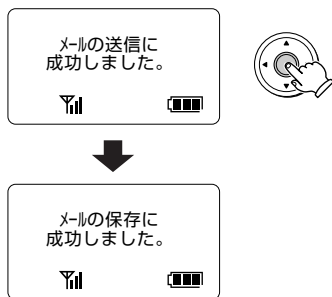


- 8** 上下左右ボタンで「メール送信」を選択し、決定ボタンを押す。



9 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

しばらくすると、「メールの送信に成功しました。」→「メールの保存に成功しました。」と表示され、その後待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 宛先、件名、本文を編集するには
＜eメールを作成して送信するには＞（➡P89）
- 引用文設定をするには
引用文設定をすると、eメールを返信または転送するときに本文を引用することができます。（➡P121）



お知らせ

- 送信に失敗した場合、未送信メールとして保存されます。
- 送信したメールは、未送信メールと合わせて最大100件まで保存されます。
- 送信したメールが未送信メールと合わせて100件になると、新しくメールを作成することができません。削除してください。（➡P96）
- 全員に返信を行うと自分宛にも返信されます。
- 全員に返信を行う場合は最大10人までです。10人を超える場合は、全員に返信されません。



- ▶メール機能を利用しているときの着信は？（➡P101）

手動でeメールを受信する

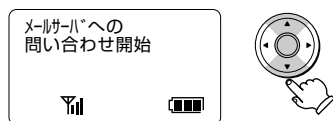
1 ボタンを2秒以上押す。

「メール機能メニュー」画面が表示されます。

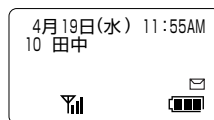


2 上下ボタンで「メールサーバ問い合わせ」を選択し、決定ボタンを押す。

メールサーバへの問い合わせを開始します。



メールサーバからメールを受信した場合は、ディスプレイに✉が表示されます。受信メールがない場合は、そのまま待ち受け状態に戻ります。



eメールを削除するには

1件またはすべての送受信メールを削除します。

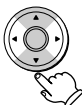
メールを1件削除する

- 1**  ボタンを2秒以上押す。
「メール機能メニュー」画面が表示されます。

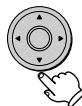


- 2** 上下ボタンで「受信メール」または「送信メール」を選択し、決定ボタンを押す。

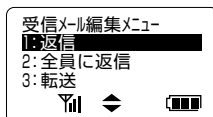
「メール一覧」画面が表示されます。
＜例＞「受信メール」を選択した場合



- 3** 上下左右ボタンで削除したいメールを選択し、決定ボタンを押す。

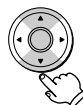
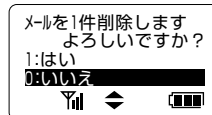


- 4**  ボタンを押す。
「受信メール編集メニュー」画面が表示されます。



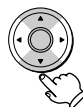
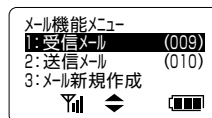
- 5** 上下ボタンで「1件削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



- 6** 上下ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押す。

選択したメール1件が削除され、「メール機能メニュー」画面に戻ります。



- 7**  ボタンを押す。
待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 削除を中止するとき
手順6で、「いいえ」が選択されていることを確認して決定ボタンを押してください。メールの削除が中止され、「受信メール編集メニュー」画面に戻ります。



お知らせ

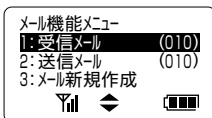
- eメールを削除した場合、元に戻すことはできません。



▶ メール機能を利用しているときの着信は？
(➡P101)

すべての受信メール、または送信メールを削除する

- 1** **X-マーク** ボタンを2秒以上押す。
「メール機能メニュー」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「受信メール」または「送信メール」を選択し、決定ボタンを押す。

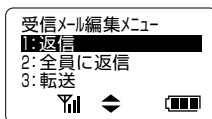
「メール一覧」画面が表示されます。
＜例＞「受信メール」を選択した場合



- 3** 決定ボタンを押す。

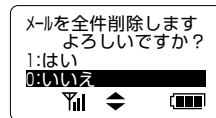


- 4** **X-マーク** ボタンを押す。
「受信メール編集メニュー」画面が表示されます。



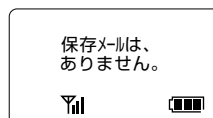
- 5** 上下ボタンで「全件削除」を選択し、決定ボタンを押す。

削除確認画面が表示されます。



- 6** 上下ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押す。

すべての受信メール、または送信メールが削除され、「メール機能メニュー」画面に戻ります。



- 7** **クリア** ボタンを押す。
待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

● 削除を中止するときは

手順6で、「はいえ」が選択されていることを確認して決定ボタンを押してください。メールの削除が中止され、「受信メール編集メニュー」画面に戻ります。



▶ メール機能を利用しているときの着信は？
(P101)

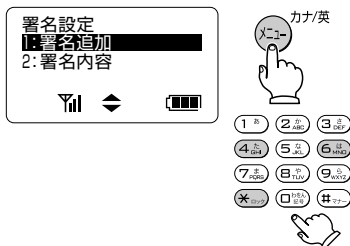
署名をつけるには

事前に設定した署名を、メール本文の最後に追加することができます。

署名を作成する

全角30文字、半角60文字まで入力することができます。

- 1** 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**ロック** **4** **は** **6** の順に押す。
「署名設定」画面が表示されます。



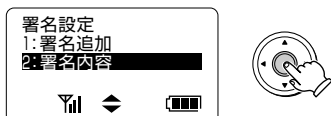
- 2** 上下ボタンで「署名内容」を選択し、決定ボタンを押す。



- 3** 署名の内容を入力する。



- 4** 決定ボタンを押す。
「署名設定」画面に戻ります。



- 5** **クリア** ボタンを4回押す。
署名内容が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

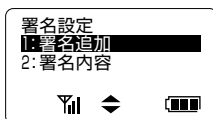
●文字を入力するには (P51)

メール ▶ メール機能を利用しているときの着信は？ (P101)

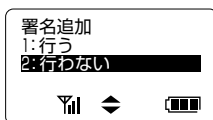


署名をつける

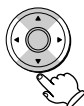
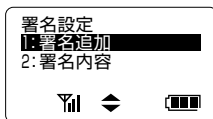
- 1** 待ち受け状態で **X-1** ボタン、
✖ ロック **4** た GH **6** は MN の順に押す。
 「署名設定」画面が表示されます。



- 2** 「署名追加」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



- 3** 上下ボタンで「行う」を選択し、
決定ボタンを押す。
 「署名設定」画面に戻ります。



- 4** **クリア** ボタンを4回押す。
 署名追加設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



▶ メール機能を利用しているときの着信は？
 (P101)

この取扱説明書で説明している操作方法に関して、共通して役に立つ便利な操作や操作上の注意点などをまとめています。アイコンを目印にして、本文中から簡単に参照できるようになっています。



クイックモードが設定されているときは？

- ・ 電話機を充電台から取りあげると、内線の捕捉ができます。また、X7000 主装置のデータ設定で「オフフック外線自動捕捉」を設定している場合は外線の捕捉ができます。



- ・ 着信中に充電台から取りあげると、着信に応答することができます。

PBXなどに接続しているときは？

- ・ 外線発信番号と相手の方の電話番号を押して電話をかけます。



液晶ディスプレイに表示される通話時間は？

- ・ 通話時間の表示は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。
- ・ 通話時間は、最大「9-59-59」（9時間59分59秒）まで表示されます。10時間以上になった場合は、「9-59-59」のまま表示は変わりません。



電話帳

電話帳を利用したその他の選択／発信操作は？

- ・外線ボタンを押してから、電話帳を選択して発信することもできます。
- ・電話帳に登録された内線番号にかけたい場合は、外線ボタンの代わりに **内線** ボタンを押してください。
- ・目的の電話帳の内容を確認して発信したい場合、電話帳選択後に決定ボタンを押すと詳細情報を確認でき、そのあと外線ボタンまたは決定ボタンを押すと発信されます。
- ・ひとつの電話帳に複数登録されている電話番号を選択して発信したい場合は、下記の操作を行ってください。
 - ①電話帳選択時に決定ボタンを押し、上下ボタンでTEL1、TEL2、TEL3、内線の番号を確認する
 - ②発信したい番号を表示させ、外線ボタン（内線の場合は **内線** ボタン）または決定ボタンを押す
- ・電話帳一覧が表示されている状態では、上下ボタンで一覧のスクロール、右左ボタンで前後のページを表示することができます。



eメール

メール機能を利用しているときの着信は？

- ・メール操作中に着信があると、操作中の画面のまま着信音が鳴ります。着信に応答するときはメール操作を終了してください。
- ・手動でeメールを受信しているときに着信があると、着信音が鳴りますが、着信画面は表示されません。電源ボタンを押して、着信画面を表示させてから、着信に応答してください。
- ・eメールの設定を行っているときに着信があると、着信音が鳴りますが、着信画面は表示されません。メニューを終了して着信に応答してください。
- ・eメールの削除を行っているときに着信があると、着信音が鳴りますが、着信画面は表示されません。メニューを終了して着信に応答してください。

メニューボタンで設定できる機能の一覧

登録操作は (X) ボタンを押し、メニュー番号を入力して行います。また、(X) ボタンを押したあと、上下ボタンで目的のメニューを表示することもできます。

メニュー項目		メニュー番号	設定内容	初期値	参 照
ユーザ状態変更		1	ユーザ状態を変更します。	2：在席	☛P50
他ユーザ状態表示		2	他のユーザの状態を表示します。	—	☛P50
不在着信転送設定		3	不在着信転送設定を行います。	—	☛P48
電話帳新規登録		5	個人電話帳の新規登録を行います。	—	☛P63
グループ名編集		6	個人電話帳のグループ名の編集を行います。	—	☛P68
内線グループ音声呼出		7	内線グループへの一斉音声呼び出しを行います。	—	※ 1
代理応答		8	代理応答を行います。	—	☛P37
ユーザ状態表示		0	ユーザ状態を表示します。	—	※ 1
ワンタッチ登録		*1	ワンタッチ機能を登録／削除します。	—	☛P45
ログイン/ログアウト		*2	主装置へログイン／ログアウトします。	—	☛P11、P23
フレキシブルボタン情報		*3	フレキシブルボタンの割付状況を表示します。	—	※ 1
メ ー ル 設 定	ユーザ情報	*411	名前を登録します。	—	☛P113 ～P114
		*412	電子メールアドレスを登録します。	—	
		*413	返信メールアドレスを登録します。	—	
	サーバ情報	*421	受信メール (POP) を登録します。	—	☛P115
		*422	送信メール (SMTP) を登録します。	—	
		*423	受信後に送信を行うかどうかを選択します。	1：行う	
	受信メールサーバ	*431	アカウント名を設定します。	—	☛P116 ～P117
		*432	パスワードを設定します。	—	
	サーバのポート番号	*441	受信メール (POP) のポート番号を設定します。	110	☛P118 ～P119
		*442	送信メール (SMTP) のポート番号を設定します。	25	
	サーバメッセージ保存設定	*45	メール受信後もサーバにメッセージを保存する設定をします。	2：削除	☛P121

※ 1：詳細は、Netcommunity SYSTEM X7000 取扱説明書 基本編を参照してください。

メニュー項目		メニュー番号	設定内容	初期値	参照
メール設定	署名設定	*461	署名をつけるかどうかを設定します。	2: 行わない	●P99
		*462	署名を作成します。	—	●P98
	引用文設定	*47	引用文の設定を行います。	2: 引用しない	●P121
	新着メッセージチェック間隔	*48	新着メッセージのチェック間隔を設定します。	2: 行わない	●P120
	アドレス帳登録	*49	アドレス帳の新規登録を行います。	—	●P61
無線関連設定		*51	接続情報設定をします。	20対地	●P105 ～P107
	SSID 設定	*511	SSID を設定します。	wireless	
	暗号化タイプ設定	*512	暗号化タイプを設定します。	1: 無効	
	IP アドレス設定	*513	IP アドレスを設定します。	1: DHCP ON	
	DNS サーバ設定	*514	DNS サーバを設定します。	0.0.0.0	—
	データレート	*52	無線 LAN の通信速度を設定します。	1: BEST	
	スキャンチャンネル設定	*53	無線 LAN で使用するチャンネルを設定します。	1*6*11	●P108
	情報通信用ポート設定	*54	主装置等と通信するためのポート番号を設定します。	60060	—
	無線接続	*55	無線の再接続を行います。	—	—
マナーモード	自動登録	*56	Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) との自動登録を開始します。	—	●P111
	電話着信音量	*611	マナーモード時の電話着信音量を設定します。	無音	●P82
	メール着信音量	*612	マナーモード時のメール着信音量を設定します。	無音	
	バイブレータ	*613	マナーモード時のバイブレーションを設定します。	1: ON	
ロックナンバー		*62	ロックナンバーを設定します。	0000	●P85
着信音設定	電話着信音	*631	電話着信音を設定します。	1: 共通着信音	●P78
	メール着信音	*632	メール着信音を設定します。	2: OFF	●P79

メニューボタンで設定できる機能の一覧

メニュー項目		メニュー番号	設定内容	初期値	参 照
バイブレーション設定	電話着信	*641	電話着信時のバイブレーションを設定します。	1:OFF	☛P80
	メール着信	*642	メール着信時のバイブレーションを設定します。	1:OFF	
省電力モード設定		*65	省電力モードの設定を行います。	2:OFF	☛P87
コントラスト設定		*66	液晶ディスプレイのコントラストの設定を行います。	4段階	☛P88
クイックモード設定		*67	クイックモードの設定を行います。	2:OFF	☛P86
手動リフレッシュ		*68	IP コードレス電話機の状態をリフレッシュします。	—	☛P23
ファームウェア更新(自動)	ファームウェア更新(自動)	*691	自動でファームウェアの更新を行うかどうかを設定します。	2:OFF	☛P122
	ファームウェア更新URL	*692	自動でファームウェアの更新を行うための接続先を設定します。	www.cpeinfo.jp	
	ファームウェア更新時間	*693	自動でファームウェアの更新を行う時間を設定します。	04 時 00 分	
キータッチトーン		*60	キータッチトーンの設定を行います。	1:ON	☛P77
最大通話数設定		*6*	最大通話数の設定を行います。	0: 無効	☛P110



ワンポイント

- 通話を個別保留しているときは
通話を個別保留していても、以下の操作が可能です。
 - ・ ユーザ状態変更
 - ・ 他ユーザ状態表示
 - ・ 不在着信転送設定
 - ・ 電話帳新規登録
 - ・ グループ名編集
 - ・ 内線グループ音声呼出
 - ・ 代理応答
 - ・ ユーザ状態表示
 - ・ フレキシブルボタン情報(表示のみ可能)



お知らせ

- 登録されている設定内容は別にメモを取るか、設定ソフトウェアの設定内容保存・更新（☛Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g)・無線ステーション取扱説明書）で保存をしてください。

無線LANとネットワークの設定をするには

IPコードレス電話機をご使用になるためには、Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) と接続することが必要です。接続するために、Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) および Netcommunity SYSTEM X7000に合わせて以下の設定をします。

・SSID ・暗号化タイプ ・暗号キー ・IPアドレス

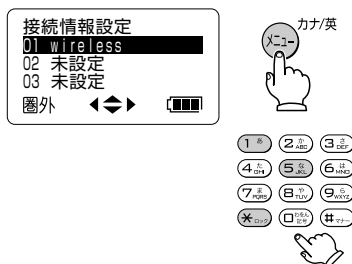
Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) との接続は、自動登録で行うこともできます。(P111)

また、設定ソフトウェアを使用して簡単に設定することもできます。(Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) ・無線ステーション取扱説明書)

接続情報を設定する

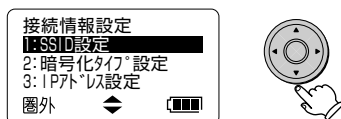
1 待ち受け状態で、**カナ/英** ボタン、**★** (ロック) **5** (無線LAN) **1** (あ) の順に押す。

「接続情報設定」画面が表示されます。



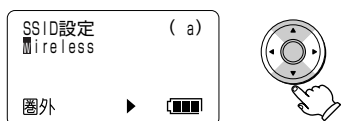
2 上下左右ボタンで項目を選択し、決定ボタンを押す。

<例> 「01 wireless」を選択した場合



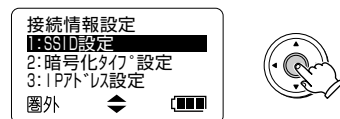
3 上下ボタンで「SSID設定」を選択し、決定ボタンを押す。

「SSID設定」画面が表示されます。



4 SSIDを入力し、決定ボタンを押す。

半角32文字まで入力することができます。決定ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



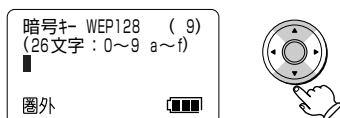
5 上下ボタンで「暗号化タイプ設定」を選択し、決定ボタンを押す。

「暗号化タイプ設定」画面が表示されます。



6 上下ボタンで暗号化タイプを選択し、決定ボタンを押す。

<例> 「WEP128BIT」を選択した場合



無線LANとネットワークの設定をするには

7 暗号キーを入力し、決定ボタンを押す。

(クリア) ボタンを押し、ひとつ前の画面に戻ります。

接続情報設定
1:SSID設定
2:暗号化タイプ設定
3:IPアドレス設定
圏外



8 上下ボタンで「IPアドレス設定」を選択し、決定ボタンを押す。

「IPアドレス設定」画面が表示されます。

IPアドレス設定
1:DHCP ON
2:DHCP OFF
圏外



9 上下ボタンでDHCPの設定を選択し、決定ボタンを押す。

< 「DHCP ON」を選択した場合 >

DHCP ON
192.168.001.100
圏外

決定ボタンを押し、手順13へ進みます。

< 「DHCP OFF」を選択した場合 >

DHCP OFF
192.168.001.100
圏外



手順10へ進みます。

10 IPアドレスを入力し、決定ボタンを押す。

サブネットマスク
255.255.255.000
圏外



11 サブネットマスクを入力し、決定ボタンを押す。

デフォルトゲートウェイ
00.000.000.000
圏外



12 デフォルトゲートウェイを入力し、決定ボタンを押す。

デフォルトゲートウェイ2
00.000.000.000
圏外



13 デフォルトゲートウェイ2を入力し、決定ボタンを押す。

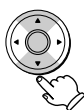
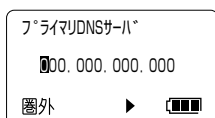
(クリア) ボタンを押し、ひとつ前の画面に戻ります。

DNSサーバの設定が必要な場合は、手順14へ進んでください。設定しない場合は、手順17へ進みます。

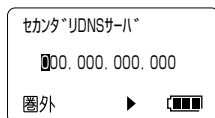
接続情報設定
1:SSID設定
2:暗号化タイプ設定
3:IPアドレス設定
圏外



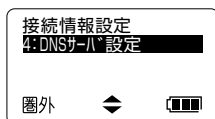
- 14** 上下ボタンで「DNSサーバ設定」を選択し、決定ボタンを押す。
「プライマリDNSサーバ」設定画面が表示されます。



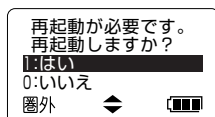
- 15** プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力し、決定ボタンを押す。



- 16** セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力し、決定ボタンを押す。
ひとつ前の画面に戻ります。



- 17** **クリア** ボタンを5回押す。
「再起動が必要です。」と表示されます。



- 18** 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。
IPコードレス電話機が再起動し、無線LANとネットワークの設定が保存されます。



ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P51)



お知らせ

- SSIDの初期値は「wireless」になっています。
- SSIDは最大20個まで登録できます。
- IPアドレス設定の初期値は、自動的に取得する(DHCP ON)設定になっています。
- 固定IPアドレスを使用している場合は同一ネットワークのIPアドレスを設定してください。
- 無線LANとネットワークの設定を変更したときは、必ず再起動してください。正常に動作しないことがあります。
- IPアドレスなどのネットワーク設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 設定内容を変更した場合、電話やメールが使用できなくなることがあります。

無線LANとネットワークの設定をするには

スキャンチャンネルを設定する

IPコードレス電話機と無線アクセスポイント(a/b/g)を接続するためには、IPコードレス電話機のスキャンチャンネルを無線アクセスポイント(a/b/g)で使用しているチャンネル周波数に合わせる必要があります。

1 待ち受け状態で、 ボタン、 の順に押す。

「スキャンチャンネル設定」画面が表示されます。



2 スキャンチャンネルを入力し、決定ボタンを押す。



3 ボタンを3回押す。

スキャンチャンネル設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 連続したチャンネルを入力するときは
チャンネル1からチャンネル5までを設定する場合は、「1*6*11」と入力してください。
- 個別のチャンネルを入力するときは
チャンネル1、チャンネル6、チャンネル11を設定する場合は「1*6*11」と入力してください。
- 無線アクセスポイント(a/b/g)の使用しているチャンネルを確認する場合は
Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント(a/b/g)・無線ステーション取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 接続したい無線アクセスポイント(a/b/g)のチャンネルをすべて設定する必要があります。

同時に通話できるIPコードレス電話機の台数を制限するには

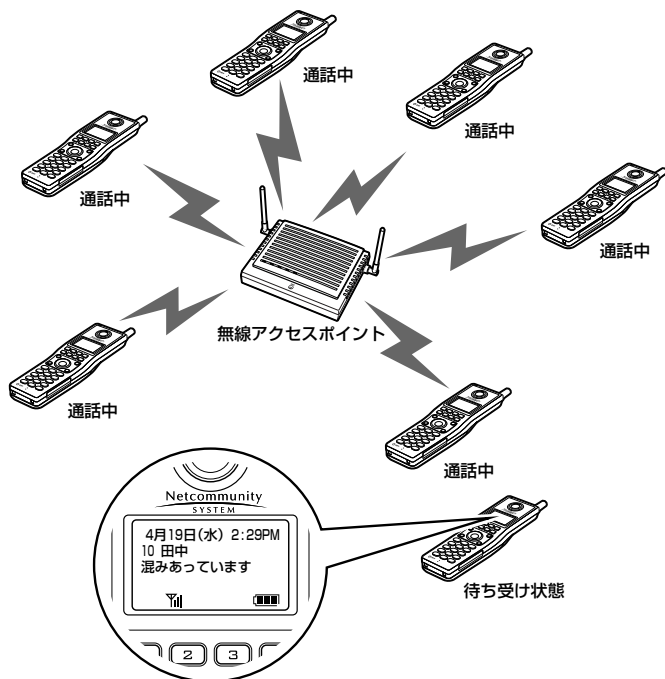
1台の無線アクセスポイントで、IPコードレス電話機と無線LAN対応携帯電話機合わせて最大6台まで同時に通話することが可能ですが、設置環境、電波状況によっては6台で通話ができなかったり、通話品質が悪くなったりする場合があります。

無線アクセスポイントで「最大通話数」を設定すると、1台の無線アクセスポイントで同時に通話できる電話機の数进行制限することができ、制限した台数までの通話を確認し、通話品質が悪くなるのを防ぐことができます。

最大通話数を設定する

設定方法は、「Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) ・無線ステーション取扱説明書」を参照してください。

「最大通話数」を設定した場合、設定した台数の通話を超えると、IPコードレス電話機のディスプレイに「混みあっています」と表示されます。この状態では、電話をかけたり受けたりすることはできません。



同時に通話できるIPコードレス電話機の台数を制限するには無線LANとネットワークの設定をするには

同時に通話できるIPコードレス電話機の台数を制限するには

最大通話数の設定を有効にする

Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) で最大通話数の設定をした場合 (●P109) は、最大通話数制御を有効にする必要があります。お買い求め時は、「無効」に設定されています。



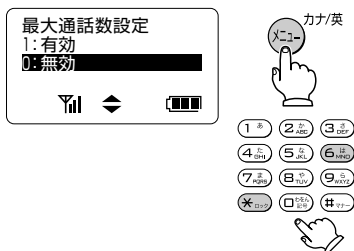
お知らせ

- 外から電話がかかってきたときや別の電話機が保留にしているときなどは、外線ランプは通常どおりに表示しますが、応答することはできません。
- 外線ボタンや (内線) ボタンを押してダイヤルボタンを押しているときや、呼出音が鳴っているときに最大通話数になった場合は、お話し中となり、通話をすることができません。
- プリセットダイヤルで電話番号を入力しているときに最大通話数になった場合は、待ち受け状態に戻ります。
- 個別保留しているときは、外線ボタン、もしくは (内線) ボタンを押すと通話に戻れます。
- 相手の方とお話しているときは、通話を保留することができません。
- 設置環境や電波状況によっては、設定した最大通話数以上の通話が可能場合があります。
- 通話をしていない無線LAN対応携帯電話は圏外となり、使用できなくなります。
- 「混みあっています」の表示は、通話している電話機が最大通話数以下になっても約20秒間続きます。
- 本機能をご利用になるには、最大通話数を有効にする設定が必要です。(●右記)

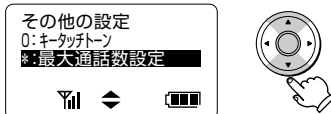
1 待ち受け状態で、(X) ボタン、

(*) ロック (6) は MIND (*) ロック の順に押す。

「最大通話数設定」画面が表示されます。

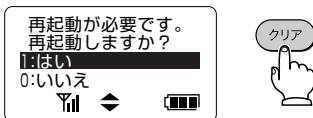


2 上下ボタンで「有効」を選択し、決定ボタンを押してください。



3 (クリア) ボタンを3回押す。

「再起動が必要です。」と表示されます。



4 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。

IPコードレス電話機が再起動し、無線LANとネットワークの設定が保存されます。



お知らせ

- 最大通話数設定は、電源を切っても保持されます。
- 無線アクセスポイント (a/b/g) と設定を合わせてください。IPコードレス電話機で通話ができなくなります。

無線LANとネットワークの設定を 自動で行うには

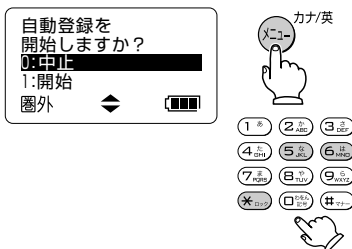
Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) と接続するための設定を自動で簡単に行うことができます。また、設定ソフトウェアを使用しても簡単に設定することができます。(●Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) ・無線ステーション取扱説明書)

自動登録を行う場合は、ログアウトを行ってください。(●P11)

無線アクセスポイントに 自動登録する

1 待ち受け状態で、 ボタン、 の順に押す。

「自動登録を開始しますか?」と表示されます。



2 上下ボタンで「開始」を選択し、決定 ボタンを押す。

自動登録が開始されます。
終了すると、自動的に再起動します。



ワンポイント

- 自動登録を途中で停止するには
IPコードレス電話機の電源を切ってください。
(●P24)

お知らせ

- 自動登録ではIPコードレス電話機のIPアドレスは「DHCP ON」に設定されます。固定IPアドレスを利用する場合は、IPコードレス電話機のIPアドレスの設定を行ってください。
- Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) のSSID、暗号キーの設定を変更せずに、IPコードレス電話機と自動登録で接続を行うと、SSIDが正確に表示されない場合があります。この場合は設定ソフトウェアで確認してください。
- Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g)、設定ソフトウェアの操作方法については、Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) ・無線ステーション取扱説明書をご覧ください。
- 複数の無線アクセスポイントが設置されている場合で、IPコードレス電話機に複数の接続情報が設定されている場合は、自動登録したNetcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) に接続しない場合があります。
- 自動登録中は、Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g) に接続しているすべての電話機が一時的に利用できなくなります。
- 自動登録が失敗した場合、IPコードレス電話機は再起動を行います。

同時に通話できるIPコードレス電話機の台数を制限するには

eメールをご利用になる前に

IPコードレス電話機はeメールサービスをご利用になれます。eメールサービスをご利用になるには、プロバイダとの契約が必要です。

- ・eメールサービスの契約はIPコードレス電話機ごとに必要です。契約の方法については、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

eメールをご利用になるために必要な設定は、下記のとおりです。
設定されていない場合は、eメールをご利用になれません。

ユーザ情報	名前
	電子メールアドレス
サーバ情報 (IPアドレス)	受信メール (POP)
	送信メール (SMTP)
受信メールサーバ	アカウント名
	パスワード
サーバのポート番号	受信メール (POP)
	送信メール (SMTP)



お知らせ

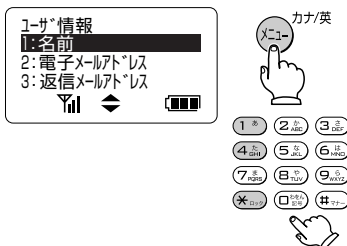
- 設定値は、プロバイダと契約した内容を設定してください。または、ネットワーク管理者にご確認ください。
- サーバ情報は、IPアドレスでも設定できます。
- 間違えて設定された場合、ご利用になれません。
- 添付ファイルは削除されます。添付ファイルを削除したくない場合は、サーバメッセージ保存設定で「受信後サーバに残す」に設定してください。(●P121)
- 添付ファイルは、添付ファイルを受信できる機器（パソコン等）で受信してください。
- 添付ファイルつきメールや、HTMLメールには対応していません。添付ファイルつきメールや、HTMLメールを受信した場合は、宛先と件名のみが表示されます。

eメールを設定するには

eメールサービスをご利用になるには、「ユーザ情報」、「サーバ情報」、「アカウント名とパスワード」、「サーバのポート番号」を設定する必要があります。

ユーザ情報を設定する

- 1** 待ち受け状態で **MCU** ボタン、**★** ロック **4** た **GH** **1** あ の順に押す。
「ユーザ情報」画面が表示されます。



- 2** 「名前」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



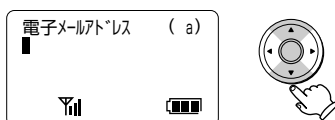
- 3** 名前を入力する。
全角32文字、半角64文字まで入力することができます。
<例>「佐藤」と入力した場合



- 4** 決定ボタンを押す。
「ユーザ情報」画面に戻ります。



- 5** 上下ボタンで「電子メールアドレス」を選択し、決定ボタンを押す。



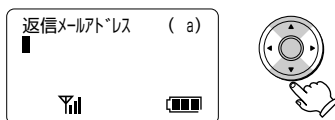
- 6** メールアドレスを入力する。
半角64文字まで入力することができます。
<例>「sato123@xxx.ne.jp」と入力した場合



- 7** 決定ボタンを押す。
「ユーザ情報」画面に戻ります。
送信するメッセージの返信先を手順6とは別のメールアドレスに設定する場合は、手順8へ進んでください。設定しない場合は、手順11へ進みます。



- 8** 上下ボタンで「返信メールアドレス」を選択し、決定ボタンを押す。



(次ページにつづく)

eメールを設定するには

- 9 返信メールアドレスを入力する。**
半角64文字まで入力することができます。
<例>「sato123@xxx.ne.jp」と入力した場合

返信メールアドレス (a)
sato123@xxx.ne.jp

📶 ◀ ▶ 🔋

- 10 決定ボタンを押す。**
「ユーザ情報」画面に戻ります。

ユーザ情報
1: 名前
2: 電子メールアドレス
3: 返信メールアドレス

📶 ⬆ 🔋



- 11 (クリア) ボタンを4回押す。**
ユーザ情報が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P51)

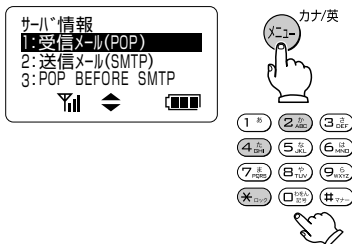


お知らせ

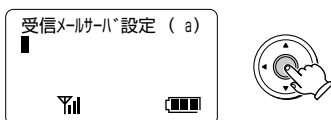
- eメールサービスの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- メールアドレスで入力できるのは、-._@_()*#と半角英数字のみです。
- 入力データ（下段）が何もないときに (クリア) ボタンを押すと、前画面に戻ることができます。
- 名前を半角で登録しても、送信先には全角で表示されます。

サーバ情報を設定する

- 1** 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**ロック** **4** **た** **か** の順に押す。
「サーバ情報」画面が表示されます。



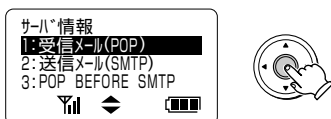
- 2** 「受信メール (POP)」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



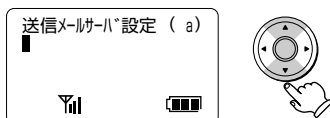
- 3** 受信メールサーバ名を入力する。
半角64文字まで入力することができます。
<例> 「ipcl.ne.jp」と入力した場合



- 4** 決定ボタンを押す。
「サーバ情報」画面に戻ります。



- 5** 上下ボタンで「送信メール (SMTP)」を選択し、決定ボタンを押す。



- 6** 送信メールサーバ名を入力する。
半角64文字まで入力することができます。
<例> 「ipcl.ne.jp」と入力した場合



- 7** 決定ボタンを押す。
「サーバ情報」画面に戻ります。



- 8** **クリア** ボタンを4回押す。
サーバ情報が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P51)

お知らせ

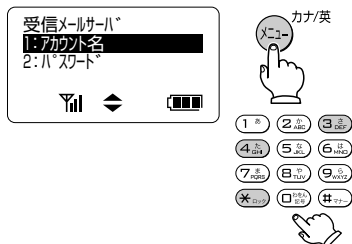
- eメールサービスの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 入力データが何もないときに **クリア** ボタンを押すと、前画面に戻ることができます。

eメールを設定するには

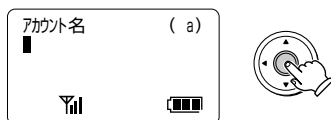
アカウント名とパスワードを設定する

- 1 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**✕ ロック** **4 た** **3 さ** の順に押す。

「受信メールサーバ」画面が表示されます。



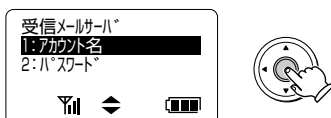
- 2 「アカウント名」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



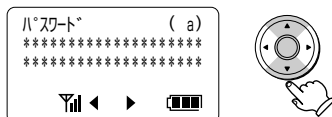
- 3 アカウント名を入力する。
半角64文字まで入力することができます。
<例> 「123abc」と入力した場合



- 4 決定ボタンを押す。
「受信メールサーバ」画面に戻ります。

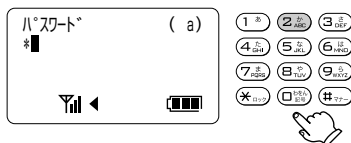


- 5 上下ボタンで「パスワード」を選択し、決定ボタンを押す。

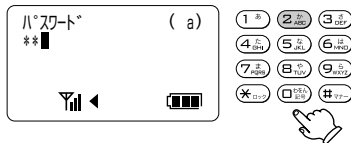


- 6 パスワードを入力する。
半角40文字まで入力することができます。
<例> 「abcd」と入力した場合

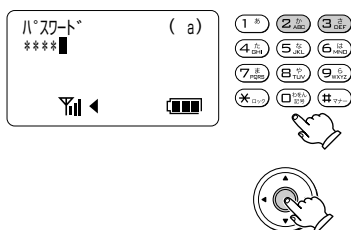
- ① **2 abc** ボタン、決定ボタンの順に押す。



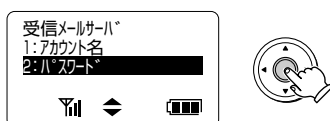
- ② **2 abc** ボタンを2回、決定ボタンの順に押す。



- ③ 手順①②と同様に「c」と「d」を入力し、決定ボタンを押す。



- 7** 決定ボタンを押す。
「受信メールサーバ」画面に戻ります。



- 8** **クリア** ボタンを4回押す。
受信メールサーバの設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P51)



お知らせ

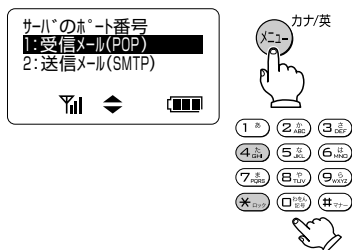
- eメールサービスの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- アカウント名の変更を行った場合、送信メールと受信メールは全部削除されます。
- 入力データが何もないときに **クリア** ボタンを押すと、前画面に戻ることができます。

eメールを設定するには

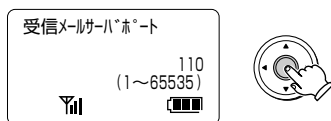
サーバのポート番号を設定する

- 1 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**設定** **メール** の順に押す。

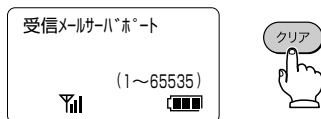
「サーバのポート番号」画面が表示されます。



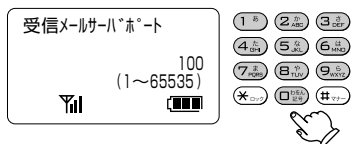
- 2 「受信メール (POP)」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す。



- 3 **クリア** ボタンを押す。



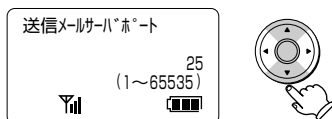
- 4 ポート番号を入力する。
＜例＞「100」と入力した場合



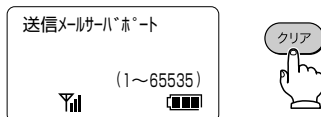
- 5 決定ボタンを押す。
「サーバのポート番号」画面に戻ります。



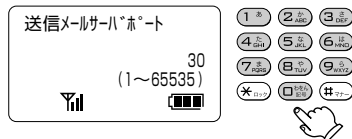
- 6 上下ボタンで「送信メール (SMTP)」を選択し、決定ボタンを押す。



- 7 **クリア** ボタンを押す。



- 8 ポート番号を入力する。
＜例＞「30」と入力した場合



- 9** 決定ボタンを押す。
「サーバのポート番号」画面に戻ります。

サーバのポート番号
1: 受信メール(POP)
2: 送信メール(SMTP)







- 10** **クリア** ボタンを4回押す。
サーバのポート番号が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 入力を間違えたときは
クリア ボタンを押すと、ポート番号が削除されます。



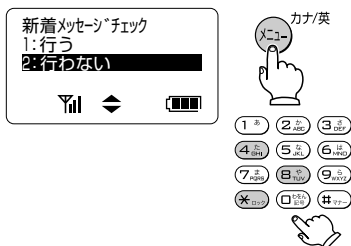
お知らせ

- eメールサービスの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 入力データが何もないときに **クリア** ボタンを押すと、前画面に戻ることができます。

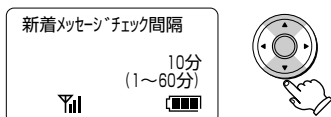
新着メッセージのチェック間隔を設定するには

IPコードレス電話機が、メールサーバにメールの有無を自動でチェックするかどうかと、自動でチェックする間隔を設定することができます。

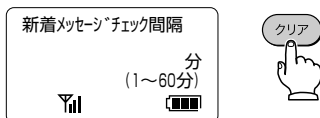
- 1** 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**＊** ロック **4** た **8** や の順に押す。
「新着メッセージチェック」画面が表示されます。



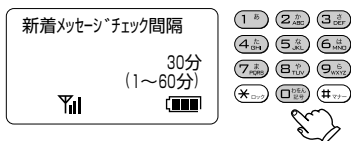
- 2** 上下ボタンで「行く」を選択し、決定ボタンを押す。



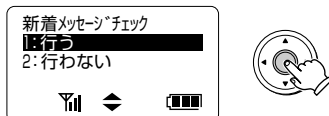
- 3** **クリア** ボタンを押す。



- 4** チェック間隔を入力する。
＜例＞「30」分を入力した場合



- 5** 決定ボタンを押す。
「新着メッセージチェック」画面に戻ります。



- 6** **クリア** ボタンを4回押す。
新着メッセージチェックの設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 入力を間違えたときは
クリア ボタンを押すと、時間が削除されます。



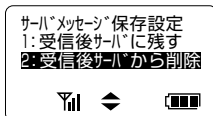
お知らせ

- IPコードレス電話機を起動したときには、新着メッセージチェックの設定にかかわらず、新着メッセージのチェックを行います。
- 無線アクセスポイントへ接続していないときや、メールの保存件数が100件になったときは、新着メッセージのチェックは行いません。
- 新着メッセージチェックを「行く」に設定している場合、操作中の動作が遅くなるときがあります。

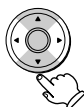
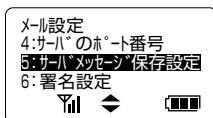
サーバメッセージ保存設定

IPコードレス電話機でメールを受信したあとも、メールサーバからメールを削除せずに保存しておくことができます。

- 1** 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**ロック** **4** **た GH** **5** **な JKL** の順に押す。
「サーバメッセージ保存設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「受信後サーバに残す」を選択し、決定ボタンを押す。
「メール設定」画面に戻ります。



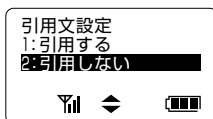
- 3** **クリア** ボタンを3回押す。
サーバメッセージ保存設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



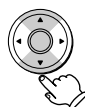
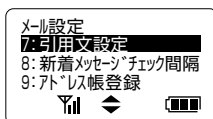
引用文設定

引用文設定をすると、返信または転送するときに、本文を引用することができます。

- 1** 待ち受け状態で **メニュー** ボタン、**ロック** **4** **た GH** **7** **ま PQRS** の順に押す。
「引用文設定」画面が表示されます。



- 2** 上下ボタンで「引用する」を選択し、決定ボタンを押す。
「メール設定」画面に戻ります。



- 3** **クリア** ボタンを3回押す。
引用文設定が保存され、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- サーバメッセージ保存設定を「受信後サーバに残す」に設定した場合、メールサーバの容量がいっぱいになると、メールを受信できなくなることがあります。

- サーバメッセージ保存設定を「受信後サーバに残す」に設定にした場合、メールサーバに1000件以上メールを残したまま使用すると、一度受信して削除したメールを再度受信する場合があります。

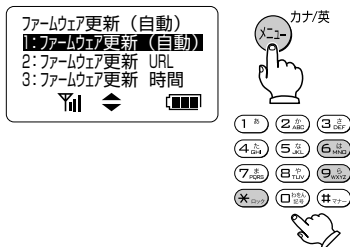
ファームウェア更新（自動）機能を利用するには

ファームウェア更新（自動）を設定すると、IPコードレス電話機が定期的にインターネット上の当社サーバと通信し、最新ファームウェアを確認した場合は自動的にバージョンアップします。

※ファームウェアとは：IPコードレス電話機を動かす各種プログラム（ソフトウェア）のことです。

1 待ち受け状態で ボタン、 の順に押す。

「ファームウェア更新（自動）」画面が表示されます。



2 「ファームウェア更新（自動）」が表示されていることを確認し、決定ボタンを押す。



3 上下ボタンで「ON」を選択し、決定ボタンを押す。



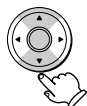
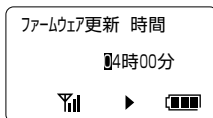
4 上下ボタンで「ファームウェア更新 URL」を選択し、決定ボタンを押す。



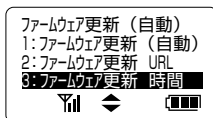
5 URLを確認し、決定ボタンを押す。



6 上下ボタンで「ファームウェア更新 時間」を選択し、決定ボタンを押す。



7 定期的に確認する時間を入力し、決定ボタンを押す。



8 ボタンを4回押す。

ファームウェア更新（自動）が設定され、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- 設定が間違えていると、正常にバージョンアップできません。
- 自動バージョンアップは、指定した時間に開始します。
- 自動バージョンアップを行うと、IPコードレス電話機は自動的に再起動を行います。
- ファームウェアをバージョンアップする際にファイルがサーバにない場合は、IPコードレス電話機はバージョンアップが取得できないため、ファームウェアのバージョンアップはできません。

電池の残量がなくなったときは

電池の残量がなくなったときは、電話機を充電してください。

電池がなくなると「ピー」という電池残量警報音が鳴り、液晶ディスプレイの  マークが点滅する。

通話中の場合は、すみやかに通話を終わらせて電話機を充電してください。(P25)

4月19日(水) 11:55AM

充電してください。



お知らせ

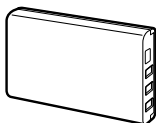
- 通話中に警報音が鳴ってもそのまま通話を続けると、約1分で電話が切れてしまいますのでご注意ください（電池パックの状態や周囲の温度などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります）。
- 電池の状態や周囲の温度などの影響で、液晶ディスプレイの  マークでまだ電池が残っているように見えても、電池残量警報音が鳴ることがあります。

オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプションが用意されています。オプションをご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

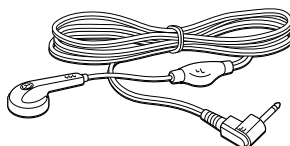
■電池パック (カナ品名： デンチパック-095)

電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。



■ヘッドセット (カナ品名： CT-ヘッドセット-039)

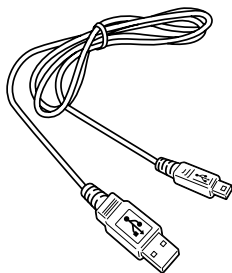
電話機のイヤホンマイク差込口に接続すると、両手を自由に使いながら通話ができます。



■USBケーブル (市販品：A-ミニBタイプ)

パソコンと接続すると、設定ソフトウェアを利用することができます。

また、接続したパソコンや給電タイプのUSBハブから充電することもできます。



■設定ソフトウェア (GX-IPCL-PS トリセツ-<1>)

IPコードレス電話機をパソコンとUSBケーブルで接続し、パソコンから電話帳や電話機設定を設定することができます。



お知らせ

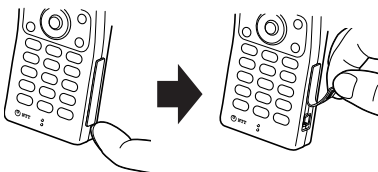
- ヘッドセットのプラグは、イヤホンマイク差込口にしっかりと奥まで差し込んでご使用ください。プラグがしっかりと差し込まれていないと、ハウリング音が発生することがあります。
- IPコードレス電話機のドライバのインストールを行っていない場合、USBケーブルをIPコードレス電話機に差し込むと、パソコンの画面上にポップアップメニュー「新しいハードウェアが見つかりました」が表示されます。
- USBケーブルを差したままでは電源を切ることができません。USBケーブルを外してから電源を切ってください。

オプションをご利用になるには
電池の残量がなくなつたときは

■USB差込口とイヤホンマイク差込口の使いかた

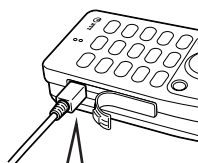
- 1** コネクタカバーを外す。
コネクタカバーの上端、または下端のくぼみに爪を掛けて外します。

<例>USB差込口側のコネクタカバーを外す場合

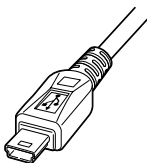


- 2** USBケーブル、またはヘッドセットを接続して使用する。

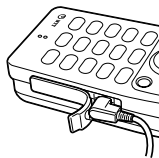
- USBケーブルを取り付ける場合



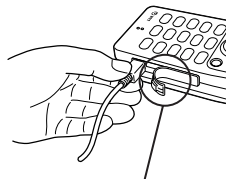
USBケーブルはA-ミニBタイプのコネクタが接続できます。



- ヘッドセットを取り付ける場合

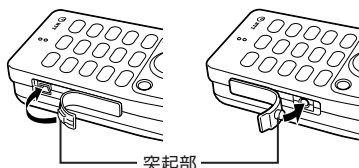


- USBケーブル、またはヘッドセットを取り外すときは



コネクタといっしょにコネクタカバーを引き抜かないように注意してください。

- 3** コネクタカバーを戻す。
USB差込口またはイヤホンマイク差込口に、コネクタカバー内側の突起部を合わせて押し込みます。



通話できる範囲から外れたときは(圏外)

IPコードレス電話機が通話できる範囲から外れたときは、通話できる範囲まで移動してください。

■待ち受け中や電話をかけようとしたとき

お話しできる範囲から外れると、液晶ディスプレイの圏外が表示されます。圏外が消えて  が表示される場所まで移動して、おかけ直してください。(●P26)

あらかじめ、IPコードレス電話機で電話をかけて、無線アクセスポイントからの電波の弱い場所を確認しておくことをお勧めします。なるべく電波の強い場所でご使用ください。

■お話し中のとき

お話しできる範囲から外れると、「ピー…ピー…」という警報音が鳴ります。または、相手の声が聞こえなくなります。警報音が鳴らなくなる所(電波の強い場所)まで移動してください。(●P26)

無線アクセスポイントに近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

■着信中のとき

着信中にお話しできる範囲から外れると、液晶ディスプレイの圏外が表示され、着信に応答することができません。お近くの別の内線電話機で応答してください。



ワンポイント

- 圏外でないのに「ツー…ツー」という音が聞こえるのは
 - ・他のIPコードレス電話機が無線アクセスポイントのチャンネルをすべて使っていて、空いているチャンネルがないときには液晶ディスプレイに「混みあっています」と表示され、「ツー…ツー」という音が聞こえます。しばらく待ってから、おかけ直してください。
 - ・電波が強い場所でも無線アクセスポイントに登録動作を自動的に行っているときは、 ボタンやダイヤルボタンを押しても受け付けられない場合があります。しばらく待ってから、おかけ直してください。



お知らせ

- お話し中に圏外になったときは、警報音が鳴ったあと、電話が切れることがありますのでご注意ください。
- コンクリートパネルで仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 警報音が鳴っているときは、お話しすることができません。

こんな音がしたら

IPコードレス電話機から聞こえる音には、以下の意味があります。

●受話口から聞こえる音

音	IPコードレス電話機の状態	音の意味
ツーツー…（内線発信音）	充電台から取りあげるか、  ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せます
ツー（外線発信音）	外線ボタンを押したとき	電話をかけられます
ブルブルブル…ブルブルブル（呼出音）	外線または内線で相手を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
プープー…（話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の内線電話機や他のIPコードレス電話機などがお話し中のとき	お話し中です
ツー…ツー…（空きチャンネルがないとき）	無線アクセスポイントの空きチャンネルがないとき	他のIPコードレス電話機が無線アクセスポイントすべてのチャンネルを使っています

●スピーカ口から聞こえる音

音	IPコードレス電話機の状態	音の意味
ピー…ピー…ピー（圏外警報音）	通話中にお話しできる範囲から外れたとき	無線アクセスポイントに近づいてください
ピー（電池残量警報音）	電池残量が規定値以下になったとき	充電台に置いて充電してください
ピピピピピピ（警報音）	操作がうまくできなかったとき	操作が間違っています
ピピピピ…ピピピピ…（内線着信音）	内線で呼び出されているとき	内線で呼び出されています
ピピピピピピピピピ…（外線着信音）	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
ピッ（キータッチトーン）	ダイヤルボタンを押したとき	ダイヤルボタンが押されました

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に以下の点をご確認ください。

●基本的な使いかた

こんなときは	原 因	確認してください	参照ページ
動作しない	IPコードレス電話機の電源が入っていない	 ボタンを2秒以上押してください	➡P24
	電池切れになっている	充電してください	➡P25
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください	➡P24
	無線アクセスポイントから離れすぎている	無線アクセスポイントに近づいてください	➡P26
	停電のため	故障ではありません	➡P132
電話がかけられない	無線アクセスポイントから離れすぎている	無線アクセスポイントに近づいてください	➡P26
	キーロックが設定されている	キーロックを解除してください	➡P84
	回線がいっぱいになっている	少し待ってからかけ直してみてください	—
着信音が鳴らない	不在着信転送が設定されている	不在着信転送を解除してください	➡P49
	電池残量が少なくなっている	充電してください	➡P25
	IPコードレス電話機の電源が入っていない	 ボタンを2秒以上押してください	➡P24
	無線アクセスポイントから離れすぎている	無線アクセスポイントに近づいてください	➡P26
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	➡P8
	マナーモードに設定されている	マナーモードを解除してください	➡P83
通話が突然切れた	電波が届かないため	電波の届く場所に移動してかけ直してください	➡P23、P26
	電池残量が少なくなった	充電してください	➡P25
通話に雑音が入ったり、お話しが途切れる	無線アクセスポイントから離れすぎている	無線アクセスポイントに近づいてください	➡P26
	電波の弱いところにいる	通話に雑音が入らないところやお話しが途切れないところ（電波の強いところ）に移動してお話してください	➡P26
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	➡P8
	無線アクセスポイントとの間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください	➡P127
お話し中の相手の声が途切れる	IPコードレス電話機から送信される電波の強さが、受信する電波より弱いため	お話しが途切れないところ（電波の強いところ）に移動してお話してください	➡P26
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を上げてみてください	➡P27
	受話口に耳がきちんと当たっていない	耳をきちんと受話口に当ててください	—

故障かな？と思ったら
こんな音がしたら

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
お話し中の相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定している	受話音量を下げてみてください	●P27
無線機の音が混信して聞こえる	近くに無線機などがある	場所を変えてお話ししてみてください	—
着信音が小さい	着信音量を小さく設定している	着信音量を上げてみてください	●P27
着信音が大きすぎる	着信音量を大きく設定している	着信音量を下げてみてください	●P27
充電台に置いて も充電ランプが 点灯しない	充電台の電源アダプタがコンセントから外れている	電源アダプタをきちんとコンセントへ差し込んでください	●P25
	充電台に正しく置かれていない	充電台に正しく置いてください	●P25
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください	●P24
	電源アダプタの電源コードが傷んでいる	電源アダプタをコンセントから抜いて当社のサービス取扱所へご相談ください	—
充電ランプが点滅する	充電台に正しく置かれていない	充電台に正しく置いてください	●P25
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください	●P24
	電池が寿命のため	電池パックを交換してください	●P123
	周囲の温度が5℃以下や35℃以上の環境で使用している	充電は周囲の温度が5～35℃の間で行ってください	●P25
6時間以上充電しても、すぐに使えなくなる	充電台に正しく置かれていない	充電台に正しく置いてください	●P25
	電池が寿命のため	電池パックを交換してください	●P123
さわるとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	●P23、P25

■ 設定ソフトウェアで設定できない

こんなときは		確認してください	参照ページ
設定画面が起動しない	IP コードレス設定 (USB 接続)	● IP コードレス電話機が使用中には設定できません。IP コードレス電話機が待ち受け状態のときに操作してください。 ● パソコンと通信できていません。設定ソフトウェアの環境設定でシリアル通信ポート設定を確認してください。	—
	アドレス帳の編集画面が表示されない	● IP コードレス電話機で操作を行うと通信が切断されてしまいます。	—
	無線設置データ設定画面が表示されない	● 無線装置 (LAN 接続) で設定する場合は FTP サーバが必須です。FTP サーバが起動しているか確認してください。	
	メール設定が表示されない	● 環境設定の FTP 設定を確認してください。	
	設定内容保存・更新ができない		
	バージョンアップができない		
	IPCL 動作設定画面が表示されない		
設定できない		● 設定できる項目毎に入力制限があります。 ● 無線装置 (LAN 接続) で設定する場合は FTP サーバが必須です。FTP サーバが起動しているか確認してください。	—

停電になったとき

停電中は、無線アクセスポイントの電源が切れてしまうため、IPコードレス電話機を使用することはできません。

●停電になったときは

外の相手の方とお話し中	通話は切れます
保留中	保留中が解除され、電話は切れます
内線通話中	通話は切れます

数字・アルファベット

DHCP	106
DNSサーバ	107
eメール	89、101、112
引用文設定	121
ご利用になる前に	112
サーバメッセージ保存設定	121
削除する	96
作成して送信する	89
受信する	92、95
新着メッセージのチェック間隔設定	120
設定する	113
返信／転送	94
IPアドレス	106、112
Netcommunity SYSTEM 無線アクセスポイント (a/b/g)・無線ステーション	109、111
PB音	31
PBXなどに接続しているとき	100
SSID	105
USBケーブル (A-ミニBタイプ)	125、126
USB差込口	18、126

五十音

【ア行】

空いている外線を選んで	
電話をかける	33、34
相手の方に待っていただく	38
アカウント名	116
空き外線自動捕捉	33
宛先	89
アドレス帳	59、61、93
暗号化タイプ	105
暗号キー	106
アンテナ	18
イヤホンマイク差込口	18、126
上ボタン (上下左右ボタン)	18
液晶ディスプレイ	18、20
液晶バックライト	19

同じパーク保留ボタンを設定した

電話機で取れるように保留する	40
オプション	125
オフフック外線自動捕捉	31、33、34
オフフック内線自動捕捉	33、34
音量	
受話音量を調節する	27
スピーカ音量を調節する	28
着信音量を調節する	27

【カ行】

外線着信	35
外線発信	30
外線発信番号	33
外線ボタン	18
外線ランプ	19
キータッチトーン	77
キーロック	84
共通転送	41
共通電話帳	53、61
共通保留	38
切／電源ボタン	18
緊急番号ダイヤル	31
クイックモード	86、100
クリアボタン	18
決定ボタン	18
圏外	26、127
件名	90
故障かな？と思ったら	129
個人電話帳	56、61、63
コネクタカバー	126
個別転送	42
個別保留	39
コントラスト設定	88
こんな音がしたら	128

【サ行】

サーバ情報	112、115
サーバのポート番号	118
最大通話数	109
最大通話数設定	110

- サブアドレス・・・・・・・・・・31、74
- サブネットマスク・・・・・・・・・・106
- 下ボタン（上下左右ボタン）・・・・・・・・・・18
- 自動転送・・・・・・・・・・43
- 自動発信可能な外線の中から選ぶ・・・・・・・・・・34
- 充電
 - 充電する・・・・・・・・・・25
 - 充電台・・・・・・・・・・17
- 受信メールサーバ・・・・・・・・・・112、116
 - アカウント名・・・・・・・・・・116
 - パスワード・・・・・・・・・・116
- 受話口・・・・・・・・・・18
- 準備・・・・・・・・・・24
- 仕様・・・・・・・・・・137
- 上下左右ボタン・・・・・・・・・・18
- 省電力モード・・・・・・・・・・87
- 署名・・・・・・・・・・98
- スキャンチャンネル設定・・・・・・・・・・108
- スピーカ口・・・・・・・・・・18
- 設置について・・・・・・・・・・4、7、8
- 設定ソフトウェア・・・・・・・・・・125
- 設定できる機能の一覧・・・・・・・・・・102
- 送話口・・・・・・・・・・18
- 即時発信・・・・・・・・・・31
- 【タ行】
- ダイヤルボタン・・・・・・・・・・18
- ダイヤルライト・・・・・・・・・・19
- 代理応答・・・・・・・・・・37
- 他ユーザ状態表示・・・・・・・・・・50
- 着信
 - 着信履歴・・・・・・・・・・74
 - 着信履歴の削除・・・・・・・・・・75、76
 - 着信／充電ランプ・・・・・・・・・・18、19
 - 着信を振動でお知らせする・・・・・・・・・・80
- 着信音
 - 着信音量を調節する・・・・・・・・・・27
 - 着信音を変える・・・・・・・・・・78
- 着信自動応答・・・・・・・・・・35
- 着信履歴ボタン・・・・・・・・・・18
- 長時間通話警報・・・・・・・・・・31
- 長時間保留警報・・・・・・・・・・38、43
- 追加ダイヤル・・・・・・・・・・47
- 通話時間・・・・・・・・・・100
- 通話できる範囲から外れたとき・・・・・・・・・・127
- 通話／フックボタン・・・・・・・・・・18
- 停電になったとき・・・・・・・・・・132
- デフォルトゲートウェイ・・・・・・・・・・106
- 電源
 - 電源を入れる・・・・・・・・・・24
 - 電源を切る・・・・・・・・・・24
- 電源アダプタ・・・・・・・・・・17、25
- 電池
 - 使用可能時間の目安・・・・・・・・・・26
 - 電池カバー・・・・・・・・・・17
 - 電池残量を確認する・・・・・・・・・・26
 - 電池の残量がなくなったとき・・・・・・・・・・124
- 電池残量警報音・・・・・・・・・・124
- 電池パック・・・・・・・・・・125
 - 電池パック回収のお願い・・・・・・・・・・123
 - 電池パックの取り扱い・・・・・・・・・・123
 - 電池パックを交換する・・・・・・・・・・123
- 電波の状態を確認する・・・・・・・・・・26
- 電話回線グループ捕捉特番・・・・・・・・・・34
- 電話がかかってきたとき・・・・・・・・・・35
 - 続けてかかってきた電話に応答する・・・・・・・・・・35
 - 電話番号を確かめる・・・・・・・・・・35
 - 不在のときにかかってきたときは・・・・・・・・・・48
- 電話帳ダイヤル・・・・・・・・・・53
 - 行検索・・・・・・・・・・54、57、60
 - 着信履歴を登録する・・・・・・・・・・69
 - 電話帳グループの電話番号を
 - 検索してかける・・・・・・・・・・55、58
 - 電話帳グループの名前をつける・・・・・・・・・・68
 - 電話帳に登録する・・・・・・・・・・61
 - 電話帳を修正する・・・・・・・・・・65
 - 電話帳を選択して削除する・・・・・・・・・・67
 - 発信履歴を登録する・・・・・・・・・・69
 - メモリ番号で検索してかける・・・・・・・・・・53、56、59
 - 読み仮名を検索してかける・・・・・・・・・・54、57、60
- 電話帳ボタン・・・・・・・・・・18
- 電話をかけてきた相手に
 - こちらからかける・・・・・・・・・・74

電話をかける	30
空いている外線を選んで	
電話をかける	33、34
充電台から取りあげてかける	86
使用する外線を選んで電話をかける	30
電話帳ダイヤルでかける	53、56、59
電話番号を確認してからかける	32
電話をかけてきた相手に	
こちらからかける	74
前に電話をかけた相手に再びかける	71
ワンタッチボタンでかける	46
電話を取りつぐ	41、42
特長	16

【ナ行】

内線通話	44
内線通話を保留する	39、40
内線でお話する	44
内線の呼び出し方法	43
内線ボタン	18
内線ランプ	19
ナンバー・ディスプレイ	36
抜け止め用フック	25
ネーム・ディスプレイ	35
ネットワーク設定	105

【ハ行】

パーク保留	40
パーク保留ボタン	40
パーク保留ランプ	40
廃棄（または譲渡、返却）される場合	
のご注意	11
バイブレーション着信	80
発信履歴	71
発信履歴の削除	72
発信者番号通知	31
発信履歴ボタン	18
ハンドストラップ取付穴	18
左ボタン（上下左右ボタン）	18
ファームウェア更新	122

不在転送	48
解除する	49
外線不在転送を設定する	49
起動する	49
内線不在転送を設定する	48
普通に保留する	38
プッシュホンサービスを利用する	31
プリセットダイヤル	32
プロバイダ	112
ヘッドセット	18、125
別の電話機で応答する	37
返信／転送	94
ポート番号	112
保守サービス	138
保留	38

同じパーク保留ボタンを設定した	
電話機で取れるように保留する	40
他の電話機で取れないように保留する	39
普通に保留する	38
保留転送	41、42
相手の方のお話しに戻る	43
呼び出された方の応答を	
待たずに転送する	43
保留ボタン	18
本文	90

【マ行】

マナーモード	82
マナーモードの機能の設定	82
マナーモードの設定／解除	83
右ボタン（上下左右ボタン）	18
無線LAN	9、10、16、105
無線LAN対応携帯電話	109
無線アクセスポイント	16、23、26
自動登録	105、111
メールサーバ	95、120
メニュー／カナ／英ボタン	18
メニュー機能の操作	29

文字を入力する	51
英字モード	51
カタカナモード	51
漢字モード	51
数字モード	52
文字を修正する	52

【ヤ行】

ユーザ状態	50
ユーザ情報	112、113
呼出状態転送	43

【ラ行】

ランプ表示	19
ログイン	23
ロックナンバー	84、85

【ワ行】

話中着信	35
ワンタッチボタン	45、46
電話をかける	46
登録した番号を変更する	46
登録内容を確認する	46
ワンタッチボタンに登録する	45

■仕 様

	電話機本体	充電台
寸法・質量	47 mm(幅)×26.8 mm(奥行)×141.1 mm (高さ) (アンテナおよび突起部を含まず) 約115 g (電池パックを含む)	68 mm(幅)×73.8 mm(奥行)×40.7 mm (高さ) 約50 g (電源アダプタを含まず)
使用電源	専用リチウムイオン電池 DC3.7 V 1100 mAh	AC100 V (50/60 Hz) 専用電源アダプタDC5 V 2A
消費電力	約1.7 W	約3 W
充電時間	約6時間	_____
見通し距離	無線アクセスポイントから約30 m	_____
連続通話時間	約4.5時間	_____
連続待ち受け時間	約70時間	_____

- 連続通話時間は常温での算出値です。周囲温度や電池の状態によって変わります。
- 連続待ち受け時間は、電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消耗が多いため、表中の数値とは異なります。
- 仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。

保守サービスのご案内

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  **0120-970413**

(03-5667-7100※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

トークニーナ

お問い合わせ先：  **0120-109217**

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

MEMO



電池パック（デンチパック-095）は、環境保全のため、交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

注 意

本製品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。

本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.



古紙配合率100%再生紙を使用しています



環境を考慮して大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-970413

(03-5667-7100※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ トークニーナ
0120-109217

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2006 NTEAST・NTTWEST



本2799-1（2006.7）
GX-IPCL-PSトリセツ<1>